夕刊
臺灣日日新報
五月二十一日
[illegible]

印度アッサム州東部 英印軍新陣地を痛爆

戰爆連合の我が荒鷲

【リスボン二十日發同盟】ニューデリー來電によれば英印軍司令部は二十日日本軍航空部隊が十八日又も戰爆連合をもつて印度アッサム州東部の英印新陣地に對し痛烈な爆撃を浴せた旨發表した

江西要衝を急襲

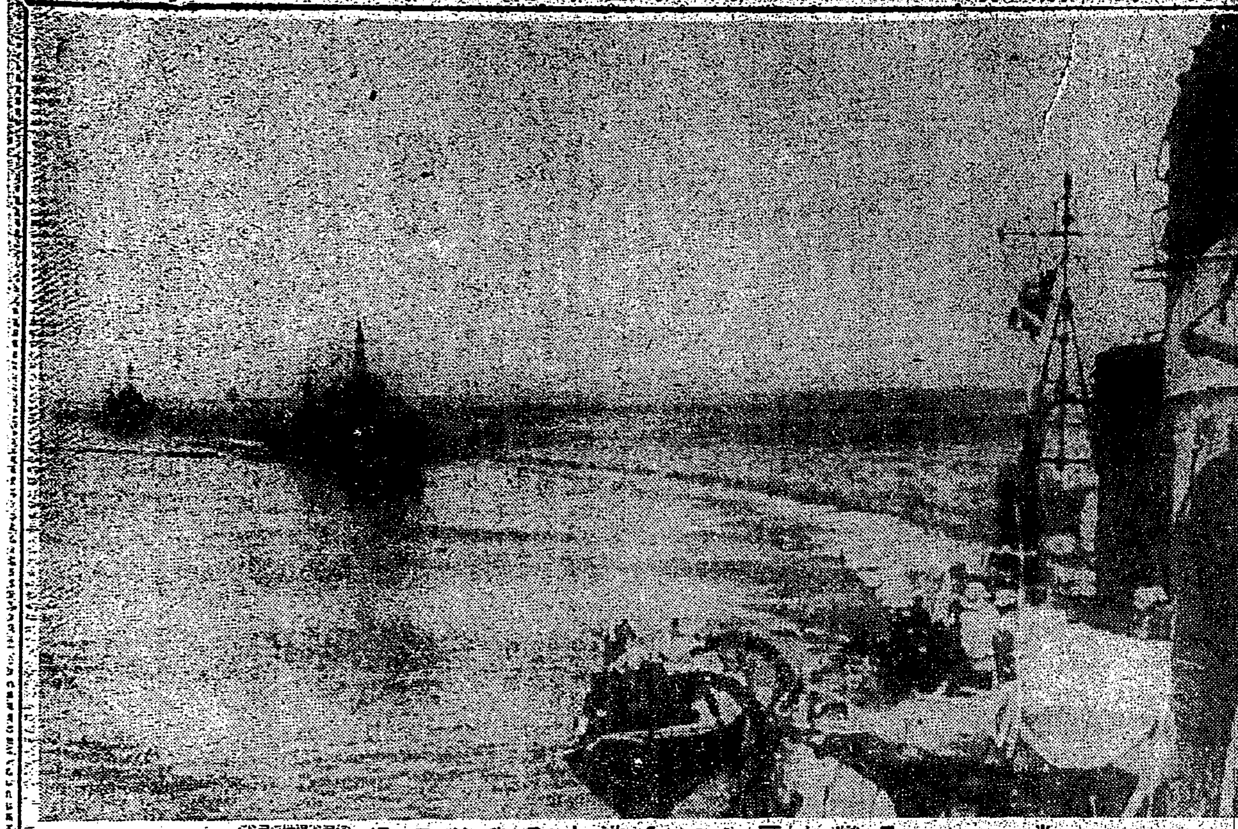
我が荒鷲精鋭索敵爆撃

【廣東二十一日發同盟】吉安來電によれば[illegible]江西省[illegible]基地を[illegible]中のわが荒鷲精鋭部隊は二十日またもや浙贛鐵道沿線の玉山、鉛山、貴溪、東鄕、撫州を中心に臨川南城、黎川など江西省内各地を索敵攻撃[illegible]施設並びに工場に多大の損害を與へた

無數の敵遺棄自動車

カレワ入城現地報告

【ビルマ前線カレワにて二十日發同盟】マンダレー北方自動車ビルマ道の要衝シユエボから西方に約五十粁エウに出る、更に西北約五十粁ジャングル地帯に入ると辛うじて自動車が通れる程度の路が二百粁ばかり走つてゐる、兩側にはチークの巨木が並び[illegible]密生した[illegible]が繁茂してゐる、更にジャングルの奥に入ると山猿の類が棲息し二尺位の大とかげ、一丈近い大蛇がのたうち打ち獲物を見つけて彷徨してゐる、印緬ルートの要衝カレワ目ざしてこのジャングルの中を二日間で突破し去る十五日カレワに入つた、以下はカレワ入城現地報告である、路はアラカン山系が重畳と起伏する山岳地帯を縫うてカレワへの路はうねうねと蛇の如く走つてゐる、河の水は枯れ切つてゐるがジャングルに足を踏入れるとじめじめとした濕氣がむつと鼻を突く、記者はこの猛獣のジャングル地帯に約一萬人に近い印度人の避難の行列を見た、彼等は頭に大きな風呂敷包みを載せて歩いて行く、英官憲はこの避難民一人當り二百八十ルピーの退去金を與へ强制的に印度に歸らせるのだと言ふ、路の傍らに一團の印度人が寝てゐた、中に途中發疹した天然痘患者が二十數名もゐた、更に發病後は僅か四時間で死んで終ふ悪性のコレラが猖獗し道の傍らに死骸が轉がつてゐた、これらの避難民は恐らく彼等の故國へ入る前に大半斃れて終ふのではなからうかと思はれた、幼い子供を腕にした女が腰の曲つた老婆を介抱しながら通る姿は悲哀に滿ちたものであつたこの邊から遺棄された自動車の數が多くなつた、トラックはフォード、シボレー型が多い、敵の周章狼狽の逃走振りをよく物語つてゐる、シユエギン渡河點からカレワに到て渡る巾五百米のチンドウイン河は滔々たる水を貯へアラカン山脈が兩岸近くまで起伏し數十丈の突立つた斷崖がずつと續いてゐる、カレワは死の町で敵の兵舎の前にはコレラで死んだ印度人の死骸が轉がつてゐる、人つ子一人ゐない街の中に野犬が群をなして彷徨してゐた、世界に有名なマラリアの流行地カレワに入つてわが勇士達は更に前進を續けるのである


堂々マニラ灣を壓して入港する我が艨艟（[illegible]）

大敵は"積亂雲"

印緬國境活躍荒鷲の苦心

【ビルマ前線基地二十日發同盟】ビルマ領内の敵空軍を完全に撃摧したわが陸鷲は更に遠く印度北部一帯に亘つて連日攻撃を敢行してゐるが、この活躍の裏には「命取り雲」といはれる數千米の積亂雲との烈しい闘爭が隱されてゐる、ビルマ印度國境のアラカンの峻嶺一帯には同地特有の物凄い積亂雲が發生しわが荒鷲の行手には常に二百米から一萬米に達する魔の積亂雲が阻み、わが荒鷲群はこれと命がけの闘爭を敢行してゐる、殊に大編隊を以てこの恐怖を突破する場合の隊長の苦心は並大抵なものではない、編隊が一機でも雲の中に飛込まないやうに細心の注意が拂はれる、[illegible]部隊長も「敵機は逃げるがこの積亂雲は我々の行手に悠然と立ちはだかつて逃げようともしない、なかなかの大敵だよ」と語つてゐるが、豪膽無敵なわが荒鷲部隊の活躍の陰にはかうした自然の暴君との戰ひが秘められてゐることも決して忘れてはならない

ビルマ敗戰を糺彈

英前陸相、政府を痛撃

【リスボン二十日發同盟】ロイター通信ロンドン電によれば前英陸相ホーア・ベリシャは二十日下院における戰爭問題討議に際しビルマ敗戰の責任問題を取上げて政府に迫りチャーチル内閣の無能無策を痛撃した、要旨左の通り

東部は今や聯合國の援助から隔ち切られた、日本は最少限二十五萬の聯合國軍隊が使用する施設を維持し聯合軍の多數の船舶は撃沈されてしまつた、ウェーヴェルは最初西阿から印度に行き更に西南太平洋反樞軸聯合軍司令官になつたかと思へば再び印度軍司令官に舞戻る始末でこの擴大に在る異動は如何なる見地よりなされたるものか、シンガポール、ビルマにおいても短期期間の内に三人も司令官が異動してゐる、かかる頻々たる指揮官の異動は陸海員に信頼を與へぬのみならず彼等自明を透徹する所以ではない、余は英國自體の國内的協同的訓練の改善が急務と考へる、英國民はまた昨年日本軍が東亞各方面で進撃を開始した當時に受けた衝撃を忘却し次第に樂觀的になつてゐるがわれわれはかかる樂觀的な見解を斷乎放棄しなければならない

凄絶ハリコフ攻防戰

獨軍ドネツ盆地に大攻勢

【リスボン二十日發同盟】北はレニングラードから南はケルチ半島に至る東部戰線全線に亘り獨ソ兩軍の交戰は日に増し激烈化しつつあるが殊にハリコフ攻防戰は凄絶を極めケルチ作戰の成功を收めた獨軍はハリコフ地區で猛攻撃を開始したものの如く二十日のモスクワ電によればチモシエンコ將軍麾下のソ聯南西方面軍の攻勢を撃破すべく二十日獨軍は南方のドネツ盆地一帯に亘り大攻勢を開始、特にハリコフ、ロストフ間の鐵道遮斷を目ざしハリコフ南東百十二粁の地點にあるイジユム及びハリコフ南東百四十四粁のバルヴエンコヴオに對し戰車數百臺をもつて集中攻撃を加へてゐる模樣で二十日のソ聯情報局の發表もこの獨軍新攻勢を認め左の如く述べてゐる

チモシエンコ軍は目下重大脅威に晒されてゐるが未だその陣地を確保し依然ハリコフに對し全長百六十粁の弧線狀を描きつつ攻勢をとつてゐる

また二十日附「赤い星」紙はハリコフ地區の激戰振りにつき左の如く述べてゐる

ソ聯軍の進撃を喰止めるべく獨空軍は戰車空軍をもつて猛反攻に出て同方面の一地區では恰かも津の如き獨軍の戰車大集團が攻撃し彼我兩戰車團入亂れて激戰を交へてゐる

赤軍の作戰失敗か

【ベルリン十九日發同盟】本格的な春季攻勢が始まるに先立ちケルチ、ハリコフ方面で時を同じうして大規模な作戰が行はれてゐるが獨軍筋ではこれにより獨軍の進出を阻止しようとした赤軍の作戰は既に失敗に歸したものと判斷してゐる、ソ聯としてはコーカサスの石油を失つたなら飛行機と機械化部隊を活動させなくなるのでこれを死守するために南部戰線に大軍を動かし獨軍の春季攻勢に先立ち反攻的な攻撃を加へ獨軍の進出を挫折しようと圖つた譯である、これに對して獨軍は機械化戰の第一人者たるボック元帥麾下の强力な機械化兵團を配備しここに本年度最初の兩軍の大規模な衝突が惹起された譯である、獨軍はケルチ方面では赤軍の攻勢に先んじて猛撃を加へて一擧に敵を壊滅したが、ハリコフ方面では獨軍は堅ら防禦的作戰を選び正面の部隊を一旦後退させ赤軍を誘出させた上、兩側からこれを包圍殲滅しようとしたもので赤軍の進出を未然に防止せんとした赤軍の作戰は失敗を免れなくなるに至つた、ハリコフの包圍戰は未だ續行中で今週中には戰果が發表される見込みだが、この方面の赤軍は英米及びソ聯の最新式の戰車を多數擁し裝備もまた相當有力なものである、これが全滅に瀕してゐるとは思はれないが英米からの武器がムルマンスク等を通じて相當多量に送られた形跡は明かに認められまたソ聯自身が冬の間に新兵器軍需等を造つてゐるので獨軍は强敵の戰力を決して輕々しく侮つてはゐない、しかし獨軍は冬の間に入念周到にこれ以上に準備を整へたので大攻勢が始まれば昨年以上の猛烈な速度で敵を撃破出來ると見てゐる、しかして獨軍消息通は赤軍勢力は僅か一千萬に近いものと推算してゐる、この半數五百萬を撃滅すれば赤軍の抵抗は不可能となり歐洲に對し無抵抗の狀態になるから今年秋までの作戰で獨ソ戰の大局は決定し少數兵力で監視を續ける程度になるのではないかと期待される

米遂に不法行動

マ島佛艦の武裝解除へ

【リスボン二十日發同盟】ロイター通信ワシントン電によれば國務長官ハルは二十日の新聞記者會見において次の如く言明した

マルチニック島及びグアダループ島の佛艦船武裝解除の手始めとして燃料、油類を始め各種艦船設備の取外しに着手した、これと並行して同島の佛官憲とは連日に亘り折衝が續けられてゐる

獨空軍大編隊 英東部を猛爆

【ベルリン二十日發同盟】獨軍司令部二十日發表

一、ハリコフ戰線　ハリコフ地區でソ聯軍は反抗して來たが激戰の後これを撃退した、この戰鬪において獨軍は戰車三十四臺を擱坐せしめた、又爆撃機、急降下爆撃機から成る獨空軍もこの戰鬪に參加、戰車二十九臺を撃碎した、尚十九日ハリコフ地區の戰鬪でソ聯機は三十六機を喪失、わが方未歸還一機

一、北阿地中海戰線　獨空軍はマルタ島ラヴエネチア飛行場に直撃彈を浴せ、又北阿の空中戰では英戰鬪機二機を撃墜した

一、對英戰線　一、十九日夜獨空軍は大編隊を以てイングランド東部ハンバー河口のハル市を空襲、港灣地區に猛爆を加へ各所に火災を生ぜしめた

一、獨戰爆機隊は英南岸各港の工場に對し晝間爆撃を敢行した

一、英佛海峽上空で獨戰鬪機はスピットファイア七機を撃墜した

一、十九日夜英空軍はドイツ西南部に侵入、主として住宅地區を盲爆したが損害輕微で獨戰鬪機及び高射砲隊は英機十一機を撃墜した

翼賛議會確立

貴院の協力

【東京電話同盟】貴族院は翼賛政治會の發足に伴ひ各派所屬議員の大多數がこれに加盟するに至つたので今後の政治活動は各會派より適當の連絡委員を選んで

一、翼政との常時連絡
一、政策實施に協力するための政府との連絡
一、常時政務調査の連絡
一、議會運營上の連絡

などに當らせ貴族院及び衆議院と呼應して翼賛政治體制確立に協力する方針である

優良鑛山從業員表彰

【東京電話同盟】日本鑛山協會では二十一日午前東京上野精養軒で協會長八田嘉明氏以下役員、會員等約二百名出席して第十四回優良鑛山從業員の表彰式を行つた、國民儀禮、會長式辭の後八田會長から決戰下の優良鑛山者[illegible]、山引田二作君外五十名の全國優良鑛山從業員に對し表彰狀並に記念品の授與があり商工大臣代理酒井事務官外來賓の祝辭の後被表彰者總代美唄炭坑尾寺技師の答辭があつて萬歳を三唱正午終了した

富士宮市を設置

【東京電話同盟】内務省では來る六月一日より靜岡縣富士郡大宮町及び富丘村を廢しその區域を以て富士宮市を設置する旨二十一日附官報を以て告示した、これにより全國の市數は百九十二となる

女子勞務者講習會

【東京電話同盟】大日本産業報國會では女子勞務指導員の素質向上を圖るため全國から二十歳以上三十五歳までの女學校卒業以上の女子勞務指導員三十一名を選拔して十八日から一ケ月間東京麹町區三年町の社會事業會館で「女子勞務者講習會」を開催、工場勞務管理、寄宿舎管理に關する知識など勞務指導の實際について錬成することとなつた、開講式は午前十時國民儀禮に始まり[illegible]理事、小畑理事長の挨拶の後續いて受講者代表宣誓があつて午後は岡村副理事長の挨拶の後講義[illegible]

敵魚雷艇に體當り

コ島海上 陸軍快船隊に凱歌

【コレヒドール島對岸〇〇にて二十二日發同盟】吹けば飛ぶやうな〇〇艇二隻で敵の魚雷艇を向ふに廻し堂々の四つ相撲で敵を蹴散らし米海軍の度肝を拔いたと言ふ痛快な陸軍海上作戰隊の武勲がある去る五日夜のコレヒドール敵前上陸に輸送船團の護衛に當つてゐた陸軍海上作戰隊の岩田佐喜雄中尉（香川縣[illegible]）以下〇〇名の勇士は海の戰鬪車〇〇艇二隻に分乘して〇〇基地からコレヒドール島に至る海上の哨戒任務に當つてゐた、若し生殘りの米艦が輸送船團の進航を妨害したら得意の體當りで一擧の下に撃沈せんものとコレヒドール島東方〇〇哩の海上に差掛つた際であつた突如暗夜の海上からわが船團に向つて曳光彈を浴せて來た魚雷艇があつた、忽ち海上作戰隊の[illegible]との間に砲戰が開始され彼我の曳光彈は闇夜の海上を真紅に染めて花火のやうに飛び交ふ、これを見た〇〇艇は『體當り敢行』と見て直ちに艦首を魚雷艇に向けたかと思ふと全力で驀進した、見れば魚雷艇は二隻だ、相手にとつて不足はない、快船隊の腕前を示すのはこの時と猛烈な砲撃を浴せかければ敵も有力な火砲彈で應戰して來た、敵の銃砲彈は雨霰のやうに艇の周邊に落下、艇は忽ち二發の敵彈を浴びた「もうこの上は體當り以外にはない」と伊藤、岩田兩勇士は決死の奇襲戰法に出た、彼我の距離は刻々に接近して行く、この奇襲體當りには流石の魚雷艇も度肝を拔かれたらしく慌てて艦首を翻へしたかと思ふと快速を利して南方に遁走を企てた、コレヒドール島第一回上陸はかくして陸軍快船隊に凱歌が揚つた

重慶の内訌深刻化

緬甸敗戰を繞り表面化

【南京二十日發同盟】ビルマにおける英米の敗北は重慶の抗戰派の[illegible]より完全なる孤立を招來しただけこれが重慶政界に及ぼす政治的影響は日を追ひ愈々深刻化しつつある、確報によれば十七日早朝昆明に飛んだ蔣介石は滇系同地にあつて元ラシオ行營主任陳誠、ビルマ派遣軍總指揮羅卓英、同副指揮[illegible]以下雲南、貴州、昆明など各將領を召集、ビルマ派遣軍に伴ふ善後措置につき協議しつつあり、然もこれら敗殘部隊の雲南省内における駐防問題を繞り蔣介石主席側と雲南派との間に重大紛糾を醸してゐる、即ち土着派が地方防衛保全のため重慶派遣部隊の現駐地撤退を要求してゐるのに反し、重慶側は雲南省の防衛強化を理由にこれら敗殘部隊を極力雲南省内の各要地に分駐せしめんとし[illegible]兩系の軋轢が深化しつつあり、また一方重慶政府部下においても對ビルマ派遣の責任問題を繞つて深刻な對立を來し何應欽一派が羅卓英、陳誠、張發奎等の責任糾明を主張してをり張群、張發奎も何應欽に味方することにより政治的解決の展望を誤りつつある

右に對し宋子文及び抗戰派主流は陳誠一派に同情的態度を示し更に中立派の諸分子は今次敗戰の主原因がビルマ作戰に際しアメリカが援て約束した空軍援助が實行せられなかつたこと、並びに英米軍が聯合軍總司令部の決定した作戰計畫に從ふことなく自軍保全のために勝手に戰線を放棄して退却したことにより、親米英派目標の要衝に一矢を報いんとするなど重慶政府内在する諸派の勢力間の不和は益々ビルマにおける敗戰問題を繞り益々表面化しつつある

日本の大戰果に元氣つく獨伊兩國

安東駐伊參事官語る

【滿洲里二十日發同盟】去る三月十七日ローマ出發以來トルコ、コーカサス、中央亞細亞を經て歸任の途にあつた駐伊大使館參事官安東義良氏は二十日午前十一時五十分滿洲里に到着、午後二時四十五分發列車で哈爾濱に向つたが車中記者團と會見今回の旅行につき左の如く語つた

私の通つたトルコ、コーカサスルートは[illegible]

コーカサス　はドイツ[illegible]

アンカラに　つきここで[illegible]

春の雪解期　に[illegible]

獨伊兩國を　元氣づけ[illegible]

敗戰は"五列の責任"

米國の糊塗宣傳工作

【ベルン（スイス）二十日發同盟】米國民の[illegible]以來米國は半歳に近い現在ひしひしと加はる敗戰の重壓に米國民は不平たらたらで米國政府としても頭から官僚操作によつてこれを糊塗し續けてゐる有樣であるが、スイス有力新聞ブントのニューヨーク特派員は米國世相を次のやうに報じてゐる

"敗戰は五列の責任"　米政府は敗戰を[illegible]第五列部隊の仕業であると宣傳に努めてゐる、此ため太平洋岸では殊に防諜宣傳が旺んで市民は第五列部隊に對する恐怖感で殆んどヒステリーのやうになつてをり『片言隻語で船は沈む』とか『不用意の一言戰爭に負ける』などといふビラが無數にバラ撒かれたり飲食店のナプキンの下やホテルの枕の下に入れてあつたりする

"マッカーサー夫人"　現在「最大の英雄」とされてゐるコレヒドール脱出の敗將マッカーサーを映畫にジャズに鳴物入りで宣傳してゐるが更に脱走を共にしたマッカーサー夫人までも『妻の龜鑑』と祭り上げられてゐる

"物資の缺乏"　日本軍の大進撃は米國民の日常生活に急速な變貌を強ひてテニス、ゴルフの玉の不足は言はずもがな昨年度には千百萬個を賣上した婦人用淡水靴も今年は姿すら見せない、靴下留めコルセットも全然見當らず、タイプライターローラーの完全な缺乏は事務に多大の支障を來してゐる、食糧は缺乏を日に日に激しくなり一流レストランの飾窓に『サラダ御所望の方は自宅御製造を願ひます』といふ貼紙しが出てゐる、野菜不足の原因は西部沿岸農園の日本人を奥地に大量移住せしめたため人手不足に加ふるにタイヤの使用制限でトラックによる輸送が利かず鐵道も軍需輸送に手一杯で農産物を運ぶことが出來ぬからである

六百萬臺灣島民がこの大東亞戰下、一入の感激以て完成を御待ち申し上げた[illegible]が、[illegible]美しき[illegible]の流れを前にして檜の香りも爽々しく見事に竣成したことは何よりの歡びである、祭神は[illegible]であり、事變戰役等に於ての戰死、戰病死を遂げた英靈九千二百餘柱を奉祀するが、二十二日夜[illegible]に臨まるるは此の年式に列なると否とに拘らず、[illegible]の念を深め[illegible]二十二日[illegible]して、"[illegible]"として六百萬島民共々日夜額づき奉らんことを念ひたい。

人事

▲坂本信道氏（彰銀頭取）二十一日來北（朝陽號）
▼部茂道氏（[illegible]社長）二十二日來北（鐵道ホテル）
▲水垣正明氏（神戸水垣食品工業社長）二十日來北（吾妻）近く海南島へ
▲六車修氏（大日本映畫常務）二十日來北（鐵道ホテル）
▲中村安太郎氏（日石臺灣製油所長）二十一日來北（朝陽號）
▲河野俊雄氏（日本アルミ北港工場副長）廿一日來北（鐵道ホテル）

株式會社吉田商店
[illegible]萬年筆
金[illegible]圓以上

產めよ子寶
國の爲　家の爲
子供の出來ぬ方、又はフシギに病弱で不具は體が惡い一流產早產や一人出來て後惠まれぬ等の方々は樣子打明けお手紙下さい、丈夫な子を產む近道（姙娠への知識）と多數の成功者をあげた家庭藥（子寶湯）並に體驗實話を無料で御返事す
奈良縣生駒町
藥局 淺井國[illegible]
第五日分三圓
價十五日分八圓
「母となる」には無料附錄

あしの衞生に
らへんで
むれる　べとつく　あぶら足や水虫に[illegible]
夏用靴を[illegible]
けれに　足の衞生に萬全
五十錢・一圓

健母
胃腸・滋養・姙婦
錠劑 わかもと
健兵健民は健母から、母性榮養は「わかもと」から！
[illegible]
二日 廿五日分 一圓六十錢
乳兒には粉末
東京 わかもと本舗

特に胃腸弱き人に救ひ
結核菌を滅す
血液の還元法
一日一球・夜のむと翌朝は大小便が變り
肺肋膜その他結核體は血沈良轉肥り出す
大阪
新藥
[illegible]
貴仙堂藥舗
オドラミン

戰時下の食生活に
この榮養源を
不足榮養素の補給に…健康の確保に
食物に不足がちな[illegible]ビタミンを豊富に補ひ…毎日の榮養補給を合理化するため、[illegible]を利用下さい…呼吸器が丈夫になり、眼力を向上健康體を[illegible]
ハリバ
[illegible]

奉納
臺灣護國神社
[illegible]町區會

けふ・新殿祭執行さる
鎭座祭前の諸儀全部終了

明日の御鎭座の盛儀を控へ臺灣護國神社では二十日の「洗清」「清祓」の儀に引き續き二十一日午前九時から松崎社司以下神職の奉仕により新殿祭がいつき行はれ本殿の四隅に御玉串を懸けまた四隅に米酒切木綿の撒布、祝詞奏上など諸儀厳かに行はれたが終つて神門祭を執行、散米、切木綿、神酒を以て門柱の左方、右方を祓ひ清めて諸祭儀を終了した、かくて鎭座祭前の御儀は滯りなく終了したわけであるが新裝成つた社殿は床しい翠簾が飾られ[illegible]には[illegible]が祭られ[illegible]月の跡も正しく神域四邊に滿ちて今はただ明の盛儀を待つばかりである、[illegible]の杜の常緑樹は見るからして清々しく[illegible]の本殿、祝詞殿、拜殿、神饌殿、祭舍など相映發し[illegible]さはいや増すばかりである、一方町には奉納「臺灣護國神社」の幟が五月の薫風にはためいていやが上にも祭典氣分を漂はせてゐる

遺族部隊續々來北

臺灣護國神社鎭座の盛儀に參列せんと二十日[illegible]く内地、滿洲、北京から[illegible]の遺族部隊五十七名が來北したのを始めに二十一日夕刻から二十二日朝にかけて島内各地から各州[illegible]遺族部隊が南から北から列車の到着毎に[illegible]の御祭神遺族達[illegible]しく神なるわが父、わが夫、わが子と晴れの社頭の對面に感激の胸をとどらせつつ續々と入北してゐるが軍人援護會臺北市分會では臺北市[illegible]の遺族をもてなすべく左記の通り全市民の協力を求めてゐる

◇御遺族には感謝の心で御もてなし致しませう

◇乘物其他の座席は御讓り致しませう

◇道順などは丁寧に御教へ致しませう

◇其の他何事によらず親切に御世話致しませう

參列遺家族に
市バス優待券

臺灣護國神社鎭座祭祭典遺家族參列者に對し市バスにおては五月二十二、三兩日無料を以て優待乘車券を發行し夫々各自[illegible]配付せしむると同時に左の通り配車を行ひ旅館及集合地より無料直送を許可してゐる

二十二日　△本町二丁目[illegible]前發（集合午後六時）太陽館、臺北館、朝日館、大和館[illegible]

△本町二丁目一丸旅館前發（集合午後六時）一丸旅館、一丸別館

△本町四丁目消防詰所前發（集合午後六時）花家ホテル、朝陽號、明治旅館、鶴屋旅館

△表町二丁目鐵道ホテル發（集合午後六時）鐵道ホテル、吾妻旅館、蓬萊閣、肥後屋旅館

△臺北驛前バス停留所發（集合午後六時）日の丸旅館、小林旅館、植津館

△本町一丁目臺北ホテル前發（集合午後六時）大丸館、新高旅館、臺北ホテル

△バス西門詰所發（集合午後六時）日の出館、吉川旅館、喜久屋

△常盤旅館發（午後六時）[illegible]

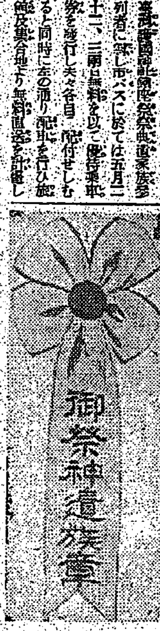
△[illegible]發（午後六時十分）教育會館

△市公會堂（午後六時四十分）堀川橋方面、古亭町方面、公會堂方面、御成町方面

二十二日　前日に同じ、集合は午前七時、臺北市内の遺族の集合時は午前七時四十分、場所は左の通りである

堀川橋、古亭町、城南方學所、公會堂、御成町派出所前

（寫眞は來北の遺族達）



亡き父、兄、弟偲び
くめども盡きぬ"想"

同部隊三[illegible]の最中に[illegible]しその第一夜を臺北に明した臺灣護國神社御祭神の内地遺族部隊五十餘名中四十四名の同宿する[illegible]旅館を二十一日訪れると遺族達は旅の疲れもすつかり癒えたが誰もが明るく顏をほころばしながらトランクの整理に、初めて來た臺灣の話題に[illegible]和やかなくつろぎがどの部屋にも一杯だ、はるばる北京から來た吉田秀則さん、東京からの湯川安さん、[illegible]の[illegible]原[illegible]吉さん夫婦と娘さん、樺島の塚本シゲさん、更に北の端から南へ來た北海道の大江[illegible]太郎さん等等[illegible]市船内[illegible]からすでにすつかり睦まじくなつた遺族達は"あさうですか、私の弟[illegible]はやつぱり日清戰役當時北白川の宮様のお伴をして征臺に參加、戰死しましたよ"と感慨深げに大江さんが語れば湯川さんは

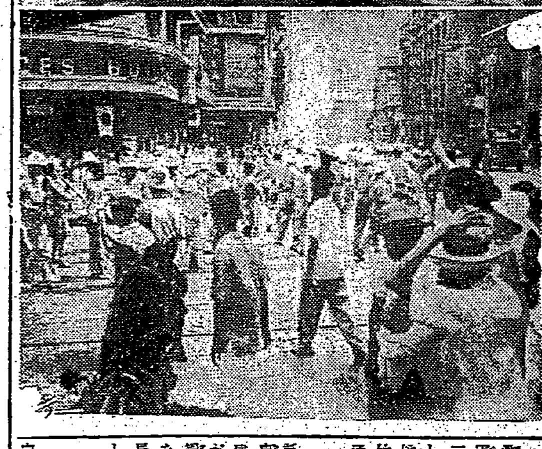
私の兄は嘉義と云ふところで巡査をしてゐましたが明治二十三年土匪に襲撃され戰死しました是非嘉義に行つて弔つてやりたいと思つてゐます

などと話を交してゐるがここに集つた遺族部隊は領臺當時の忠魂遺族だけに話題は遠く領臺當時にさかのぼりつきるを知らぬ、また初めての臺灣に"もつと暑いところと思ひましたが涼しいですなあ"とか"バナナは流石に安いですネ"と語る遺族の言葉の中には一つ一つくめどもつきぬ父の、兄の弟の面影が明日の祭典を控へ彷彿として浮びあがつてゐた（寫眞は警察會館止宿の遺族部隊）

鳴る・比島黎明の鐘
米暴虐の四十年史"今や全く終焉
御稜威の下逞しく成長

去る六日"南細亞のジブラルタル"コレヒドール島の陷落に依つてミンダナオ、ビサヤ地區の無條件降伏——かくて比島戰の作戰はその大いなる戰果の裡に終つた、昭和十[illegible]日、皇軍の比島上陸以來六ケ月、四十餘年の永きに亙る暴虐米政府の華指下から解放されたヒリッピンは新しい歷史の歩みの中に[illegible]し、御稜威のもと眞に大東亞民族として新しく成長しつつある、バタアン半島の作戰に依つて一時各地に避難してゐた比島人[illegible]も續々と復歸し、卑屈な米兵の[illegible]に遭つて焼失された我が家の再建に大童だ、六日正午にはコレヒドールが陷落しひきつづいて九日には首都マニラ市に本間最高指揮官が入城し、[illegible]には我が無敵艦隊の[illegible]が、そして空には銀翼を連ねた荒鷲部隊が南國の空を壓して堂々と入城——この日、湧き上つた"萬歲"はただに在留邦人だけのものではない、イロカノもタガログもモロも全比島人のそれは"コレヒドール・サーレンダード・バンザイ""バンザイ"でもあつた、マニラ市街にはヒリッピン娘が日の丸と軍艦旗を兩手にうち振り黄色い聲をはりあげて[illegible]した、紅葉のいかだかづらと真紅な[illegible]木の[illegible]に[illegible]な[illegible]をした比島の子が、兵隊さんに「シッケイ」してニッと笑つて見せる、街を行違ふカルマタも征服・建設の音かろやかに、サンタクローズ・ブリッヂの際頭には「Welcom. Gen. M. Homma」「歡迎本間將軍」の横文字、縦文字も鮮かに、[illegible]のその[illegible]もいつ[illegible]塗られた[illegible]また、ニコルスの街角に白旗を掲げた米兵[illegible]ニュース寫眞……それに[illegible]がり集ふ比島人群衆、街並を比島人が行く、スペイン人が行く、その中を、堂々たる軍靴の音をさせて日本の兵隊が行く、彼等は親しみをこめてこれにサインを贈る、——彼等は既に日本の兵隊に限りない親愛と信頼を持つてゐるのだ、彼等は既に日本語の「ワタシノトモダチ」も「ヘイタイサン」も「バンザイ」も「ニッポンヨイ」も知つてゐる、今、全比島人の眼の前には或る一面において四十餘年の間に培はれて來た米國的魅力の大きさを徹底的に打消す東亞日本のいや東亞の盟主國ニッポンの力強い姿が理論なしに切實に[illegible]にも克明に大寫しされて、彼等は日本軍の來た比島の"今"をこよなき喜びとして認識し讃歌してゐるのだ、鐘がなる鐘が鳴るサンペダ寺院の鐘が鳴る——それは四十五年目の比島に今ほのぼのと明けてゆく黎明の鐘の音ではなかつたか……

（寫眞上、日の丸を手に椰子の並木に憩ふ比島の[illegible]、下、コレヒドール陷落の報に湧返るマニラ市中）



我が身の傷も忘れ
愛機氣遣ふ海鷲
皇軍の眞髓、遺憾なく發揮

【東京發同盟】[illegible]の猛攻に[illegible]より今や全く死相を呈し[illegible]に喘ぐモレスビーに[illegible]止めを刺すべく○○機から成る航空部隊が堂々陣容を整へて○○基地を

出發 したのは四月十七日の未明、この攻撃行に若冠二十一歳の○○三飛曹は愛機を操つて勇躍参加した、同君はこれで三回目のモレスビー行きだ、目指すタップリである、快翔すること○時間餘、目ざすモレスビー上空に突入すると、[illegible]に[illegible]を[illegible]つつある敵機はけふも恐れをなしてか一機も姿を見せない、得たりとわが攻撃機隊は悠々爆撃を開始、敵飛行場施設に次々と巨彈の雨を集中、ぱつぱつと黒煙が上る、胸のすくやうな壯烈な爆撃だ、一方[illegible]も[illegible]なくこの[illegible]な[illegible]張りを[illegible]しながら[illegible]か無駄をかこちつつあつたわが戰闘機隊はこの時ふと左り方の[illegible]を利用して巧に[illegible]しつつあつた敵戰闘機スピットファイヤー十機を發見した「突つ込め」隊長機の

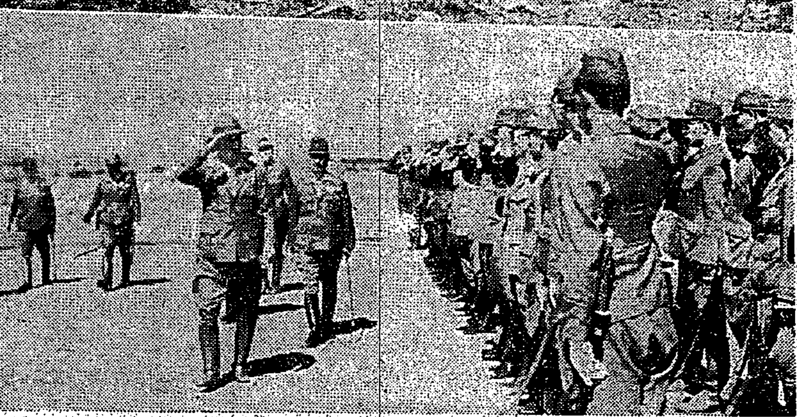
號令 一下好餌一機も逃さじと猛然攻撃開始、○○三飛曹機は隊長機に續いで敵機に[illegible]、巧みに敵の後方へ突入して射つて射つて射ち捲つた忽ち一機が發音をぐいと下げ機首から黒煙を吐きながら墜落して行く、見よやつつけたのだ、敵機中○○機も左タンクを射ぬかれたが何のこれしき若手よ來れと物色すること[illegible]時、雲間からひよつこり現はれた一機にすかさず銃弾の洗禮を浴びせかけ確かに手應へあつて低空へ退避する奴を今一息と追ひ回つた途端後方から追つた敵の一機に無念今度は右翼タンクをやられた、[illegible]したがガソリンが洩つて[illegible]所殘何もない、今はこれまでと○○三飛曹は[illegible]自爆を決意した、しかしふと頭に閃いたのはこの大戰果と戰闘とを隊長に

報告 しなければならぬ任務だ、氣がつくと戰闘は終つて友軍機は機首を翻へして[illegible]に急く所である、自爆は何時でも出來る急ぐには及ぶまい、○○機は最後の力を振してぐつと上空へ舞ひ上り友軍を追つて[illegible]歸途に就いた射ぬかれたタンクのガソリンはまさに盡きんとしてゐる、このまま無事に基地へ辿けるかどうか、しかし○○米の高度を保つうつ近くへ[illegible]いた瞬間ぱつたりエンジンが止まつてしまうた、[illegible]は空中滑走あるのみだ、しかし○○三飛曹は[illegible]かつた、この時た○○[illegible]の[illegible]が[illegible]のしない○○[illegible]から猛烈な勢ひで突進して來るのを認めたのは、おやくと[illegible]

瞬間 ○○機は○○[illegible]へ見事[illegible]に着陸した、時を移さず救助に駈けつけた[illegible]の手に助けられながら僕の負傷は大したことはない、機體を見て[illegible][illegible]しかも[illegible]

比島前線視察の寺内大將

寫眞（上）コレヒドール戰跡視察（下）マニラネルソン飛行場巡視



疲勞回復に[illegible]

御遺跡地巡り
繼走大會豫選
宜蘭市で廿三日

【宜蘭電話】臺北州主催第二回御遺跡巡り繼走大會豫選を兼ね宜蘭市民の體力錬成を[illegible]し[illegible]に[illegible]する公園、西鄕堤跡、[illegible]頭分、宜蘭[illegible]泉、神社、公園間を走破大會は二十三日午後一時から擧行することとなつたが大會順序は[illegible]開會の辭、市長訓示、[illegible]、諸注意、競技、講評、賞品授與、閉會となつてゐる、參加資格は市内に居住の青年團員で入賞した個人は州主催大會に出場し得るもので申込は二十日迄に市教化課宛となつてゐる

全國青年學校錬成會に參加
全島から五名選拔

來る五月三十一日から六月四日迄靜岡縣下で行はれる全國青年學校錬成大會に臺灣代表として[illegible]青年學校から熊本國彥、井田一夫、益田成計、本田[illegible]天、西岡道長の五君が選ばれて參加することとなり一行は臺北青年學校[illegible]日本教官に引率されて近く出發する

竹南郡民赤誠の結晶
愛國竹南號と命名

新竹州竹南郡民の赤誠に依る[illegible]飛行機獻納の目的を以て十萬三千五百三十五圓二十八錢を獻金したが、二十一日陸軍省より[illegible]の[illegible]名に「愛國第一二二二號竹南」と命名された旨通報があつた

忠魂碑除幕式

【新竹電話】新竹州大湖郡で建設中の忠魂碑を汶水並に[illegible]の二ケ所に建立したことは既報の通りであるがこのうち汶水は二十日除幕式を擧行、二十二日には[illegible]の除幕式を行つたが、それぞれ川本[illegible]郡長が[illegible]として[illegible]參列した

中央日本女青團の
皇軍慰問團來る

中央日本女子靑年團[illegible]代表八名[illegible]古屋[illegible]部長中[illegible]氏が[illegible]長、同部員小原[illegible]氏が副部長となり南方[illegible]慰問團を組織し一行十名は去る十七日來臺、十八日[illegible]司令部を訪問、十九日[illegible]部隊を[illegible]し二十日は岡山をはじめ陸軍病院分院に白衣の勇士を慰問し二十一日は臺北陸軍病院本院を慰問した、二十二日は[illegible]病院を慰問し近く[illegible]、[illegible]、[illegible]の皇軍將士を慰問の豫定（寫眞は本社來訪の同慰問團）

島都第三種防訓終る
けふ早朝各種訓練實施

島都の第三種防空訓練は第二日、二十一日は午前○時に[illegible]たが午前九時を以て二十日[illegible]に[illegible]島都第三種[illegible]の[illegible]され、その[illegible]前日の[illegible]終了した

基隆市民遠足大會

[illegible]

大相撲夏場所
十三日取組

【東京發同盟】大相撲夏場所十三日目取組

[illegible]

今夜の番組

▲六・〇〇少國民の時間、シンプシュ[illegible]

[illegible]

三國志
（767）（赤壁の巻）
吉川英治作
矢野橋村畫

文武競春（三）

[illegible]

クラブ美身クリーム
効薬を肌で美しくする

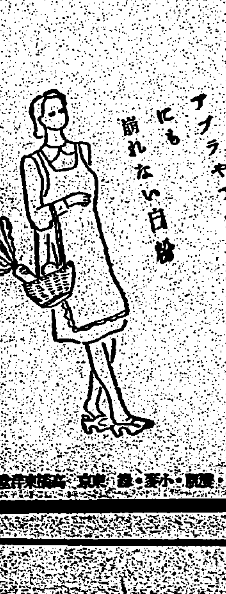
目
偉大なり科學の力！
[illegible]
エチソン商會

スムーラブ
四大交響曲
純獨逸的な最新錄音
未發賣盤で果然好評
第一交響曲
第二交響曲
第三交響曲
第四交響曲
日本テレフンケン

なぜ肝油に優る？
一劑で——造血・强壯・發育
水產動物肝臟が貯有する優れたビタミンを始めホルモン・榮養素を天然のまゝ含有し不消化な油分を含まず、一劑で從來の肝油B₂劑、肝臟劑の効果を發揮する。
農林省水產試驗場創製
エビオ[illegible]
ビタミンA・D＋B₂＋ホルモン・造血素
甘くて服みよい
わかもと本舗販賣

食欲不振
腺病質に
[illegible]
資生堂のビタミンB
アスパーゼ錠
資生堂

買出しの奥樣に
お買物で外出の多いこの頃——上品についてアブラヤケにも崩れない白粉
アイデアル
粉白粉



傷や
毒虫・ひふ病の多くなる季節です…
オゾで手輕に手當をしませう
オゾ本舗　都南莊
オゾ

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

民草の状況を奏上
小出、久松侍從歸京參內

【東京發同盟】民草の聖旨を奉戴して大阪、京都、滋賀、兵庫四府縣下の視察を滯りなく終へた小出侍從は二十一日午後三時二十五分東京驛着列車で、青森、宮城、岩手、秋田四縣視察の久松侍從は同日午後五時三十八分上野驛着列車で夫々歸京した、兩侍從は直ちに宮中に參內 天皇陛下に拜謁仰せつけられ大東亞戰爭完遂の意氣に燃えて敢鬪する銃後民草の狀況を具さに申し上げて畏くも御下問に奉答御前を退下した

劃期的審議會の成果
文教、人口政策決定
大東亞建設審議會總會

【東京發同盟】去る四日の第二回總會において大東亞建設に關する基礎要件並びに經濟建設基本工作に關する諸政策の答申を決定した大東亞建設審議會は廿一日午後首相官邸に第三回總會を開催、第二部會に與へられた文教政策並びに第三部人口政策諮問案の答申案を附議審議の結果それぞれ原案通り決定したので午後四時半情報局よりその旨發表、同時に幹事長鈴木企畫院總裁を以て決定要領を發表した、卽ち大東亞戰爭を戰ひ拔き進んで大東亞の新秩序を建設して世界新秩序の確立に寄與するためにはこれが中核をなす皇國民がその資質を顯現することと皇國民の人口が極めて大なる數を確保することは基本的要件であり文教政策並びに人口政策の確立が大東亞を指導するわが國現下最大の要務である、第二部並びに第三部會はその與へられた諮問の重大性に鑑みそれぞれ五回に亙る會議と一回聯合會議を除き愼重審議の結果それぞれ答申案を決定、同日の第三回總會にこれを附議決定したのである、しかして第二部會の答申した文教政策は近衞內閣以來未だ確定を見なかつた文教體制確立要綱の先驅的條件を具備したものと見るも過言でなく、この意味においては著しく劃期的な審議會の成果といふことが出來やう、文教政策答申の骨子としては

國體の本義に則り教育勅語の大精神を奉體し東亞建設の道義的使命を體得せしめ大東亞における指導的國民たるの資質を錬成することをもつて根本義としこれが基本方針としては

一、文武一如の精神に基き剛健なる心身の錬成と高邁なる識見の長養とに努め知行合一雄渾なる氣宇と強靭なる實踐力とを養ひ悠久なる民族發展を圖る

二、教育は原則として國家がこれを運營するの體制に整備しもつて大東亞建設の經綸を具現すべき人材の育成に努む

三、綜合的なる國家的要請に基き一貫せる教育の國家計畫を確立し學校、家庭、社會を一體とする皇國民錬成の教育體制を確立す

四、學術を振興し創造的智能啓發に努め科學、技術はもとより廣く政治經濟文化の全般に亙り不斷の創造進展を圖る

五、師道の昂揚を圖り物心兩面よりする教育者の待遇方途を講ずる

從つて右の基本方針を具體化するに當つては必然に現行の文教體制全般に亙つて深刻なる刷新が豫想され皇國の日本諸學に基く大學の改革、修業年限の短縮、私立學校教育の改革、軍教一致體制の徹底化、大東亞各地に進出する人材の教育施設の整備擴充、師範教育、社會教育の刷新など畫期的の文教體制の大改革が斷行されるといふこととなつた、更にまた南方占領地の諸民族に對する文教政策の根本方針も決定され八紘爲宇の大義に則り諸民族をして各々その分に應じその所を得せしめるをもつて本旨とし、各地各民族に對する教育、言語、宗教、文化及び留日學生に關する具體的方針まで決定したのは注目される、同第三部會が答申決定した人口政策の骨子は既に決定した人口政策確立要綱に掲げられた諸方策を全面的且つ強力に實施せんとするもので具體的には大東亞各地に配置すべき皇國民の指導について細目を確定した所に新しい意義をもつてゐる、卽ち人口政策の基本方針は

大東亞建設を推進するため皇國民の飛躍的增強を圖ると共に大東亞におけるのその配置を適正ならしめ大東亞諸民族と協力し其後の結束を強固不動のものたらしめること

にあり人口政策確立要綱の確實なる具體化を圖ると共に特に皇國民の配置についてその細目を決定した點が重視される、卽ちこれによれば人口增強に適する地域と共榮圈の實を擧ぐるため必要なる皇國民を配置すべき地域とを明確に區分し大東亞各地に進出するものに對しては必要なる訓練を行ふと共に進出の時期、職域を計畫化し特に現在住者に對する保健衞生施設、指定の用語、教育などに關してそれぞれ萬全の措置を講ずることとなつたが、民族の純潔保持の見地から現地定住者は配偶者を同伴すべきことを規定したなど皇國民の健康增進に對する增加向上を期待した家族會公強の空氣を反映したものとして重大な意義がある

情報局發表（二十一日午後四時三十分）大東亞建設審議會第三回總會は五月二十一日午後二時より內閣總理大臣官邸において東條總裁以下各國務大臣並びに各委員出席のもとに開催、大東亞建設に關する文教政策及び大東亞建設に伴ふ人口並に民族に關する政策の二答申案を審議何れも異議なく決定し午後四時十五分散會した

翼賛會事務局長
橋本清之助に決定

【東京發同盟】翼賛政治會事務局長の銓衡については大物說を採用するかまたは事務的エキスパートを起用するかの二案が考慮され、これに對する阿部總裁の裁斷が注目されてゐたが阿部總裁は二十一日正午から開かれた常任總務會に諮つて承認を得た上左の如く指名した

翼賛政治會事務局長　橋本清之助

正副議長の決定は
阿部總裁に一任す

【東京發同盟】翼賛政治會は臨時議會における衆議院側の院內總務につき二十二日の常任總務會及び衆議院議員總務會で協議の結果、院內總務（約二十名）、院內幹事（約三十名）、議案審査部（委員長一名、理事若干名）を夫々設置することに決定、二十二日の初代議士會で阿部總裁より夫々指名することとなつた、なほ衆議院正副議長候補者についても同代議士會に諮つた上總裁一任として阿部總裁より指名される豫定である

興廢を決するもの（上）
平出海軍大佐昨夜講演

【東京發同盟】最近現地視察を終へて歸來した大本營海軍報道部課長平出英夫大佐は海軍記念日週間第一日の二十一日午後七時半よりＡＫのマイクを通じ「興廢を決するもの」と題し約一時間半に亙り珊瑚海海戰の意義並に南方占領地視察談を中心に左の如き講演を行つた（寫眞は平出大佐）

平出課長放送要旨

三十七年前日本海海戰の開始されんとするに當り旗艦三笠の檣頭高く揭げられたのは「Ｚ」旗であつた、昨年十二月八日大東亞戰爭勃發の際同じ信號旗が攻擊部隊の旗艦に揭げられた、仰ぎ見る將兵は三十七年前の感激も新たに勇躍戰鬪の火蓋を切つたのである、同じＺ旗の下皇國の興廢を決する戰ひであることに變りはないが、日露戰爭の際は日本海海戰が陸戰の奉天會戰と共に勝利を決定したのに比し今回のハワイ海戰は戰爭の前哨戰であつた、卽ち前者の戰鬪は戰局に止めを刺す決戰の宣言であつたに對し後者は帝國海軍作戰開始の號令だつたのである、私は最近占領地域を見て參つたが開戰以來の赫々たる戰果は第一に日本海軍が以來勝つて兜の緒を引締めて戰鬪を續け訓練を重ねた海軍諸先輩の賜物であることを銘記せねばならぬ、訓練による必勝の信念と必勝の信念に立脚する訓練こそ精神は海軍の傳統であるがワシントン會議によつて五・五・三の劣勢比率を押しつけられて以來兵器の改善に訓練の徹底に兵術の研究に海軍の苦心と努力とは全面的にこれに傾注せられ海軍傳統の

精神 は火と燃え立つたのである、殊に當時より米英合作の傾向が大きく十對三を覺悟しなければならぬ情勢にあつたのでこれが對策として專ら劣勢を以て兵器の優秀性が要求されたのは當然である、わが兵器の優秀であることは今次戰爭において遺憾なく實證されハワイ眞珠灣の奧深く突入して敵を殲滅せしめた特殊潛航艇の如きこの長き研究であり、兵器の改善と共に血のにじむ兵術研究が續けられた、ハワイにおいてマレー沖において近くは珊瑚海海戰においてて不敗を誇くわが作戰に敵があへなく擊沈せられ或ひは敗退した所以は實にわが兵術の卓越を物語るものである、しかし優秀な兵器も卓越した兵術もその成果を發揮するためには訓練の徹底が必要である、東郷元帥の遺された教訓に、「百發百中の砲一門は百發一中の砲百門に匹敵する」といふお言葉がある、この教訓こそわが海軍訓練の目標である長年に亙るこの訓練がどうしても實を結ばずに終らうか、しかしかかる訓練もこれが實施に當り大和魂力の裏付なしにはその成果は期待出來ぬ、わが海軍の傳統である「敵を撃滅するまでは死なぬ」といふ精神は「見敵必殺」の信念となり更に「必勝必殺」の信念によつて劣勢を以て有力な敵と遭遇した場合にも

敢然 これに挑みかかれるのである、こんな話がある、わが海軍航空部隊の一戰鬪機は命ぜられた敵艦偵察の任務を終へたが敵の飛行場にある十數機の戰鬪機を見す見す逃して歸るのは殘念と敢然にも單機敵飛行場に降下低空飛行を以て敵機十三機を銃擊大破させ悠々上昇歸途についたが不幸敵彈のため右脚を射ち貫かれた、勇を鼓して操縱してわが陸軍飛行場を發見して着陸した時殆ど人事不省、漸く意識を回復するや「偵察の報告を海軍部隊へ傳へて下さい」と言ひ終り「天皇陛下萬歲」を唱へ息を引取つたかに見えたところがこの勇士はやがて身を起し再び「天皇陛下萬歲」を唱へて遂に最期の滿足さうな息を引取つたのである、バリ島の海戰においてわが驅逐艦二隻が敵米艦隊を加へわれに數倍する敵艦隊に遭遇するや敢然その優勢な敵の中に突入敵に重大な打擊を與へたのもそれである、又スラバヤ沖、バタビヤ沖の海戰において終々相手を撃沈が命ぜられたが不幸一隻の驅逐艦は敵砲彈を受け速力が落ちて遂に漂流した、漂ひながら酷く敵に逆襲一隻を撃沈し他の一隻に大損害を與へ敵の艦船を遁走させてゐるこの後同驅逐艦はわが無益の[illegible]と共に大艦にも當時敵が蟠居してゐたジャバ島の海岸に碇を降しここで悠々修理を完成し途中更に一隻擊沈の後味方の基地へ歸つたのである、この

豪膽 さこの沈着さ、敵は全く膽を潰したことと思ふ、このやうにわが旺盛なる攻擊精神は到る所に發揮された、更に「人の和」は戰力發揮に大きな影響を持つものである、開戰間もない頃わが或る驅逐艦が不幸南方洋上において沈沒した時艦長惜しくも艦と共に消えた後一人の水兵が泳いでゐるとすぐ前方に救命袋を持つた一士官の姿を認めた、「大丈夫ですか」、水兵が聲をかけると士官は「お前こそ大丈夫か、怪我はないか」と水兵を氣遣ふ「私は元氣です、大丈夫です」、水兵は答へながら勇んで近づいて見るとその士官は重傷らしく相當疲れてゐる、はつとした水兵は「しつかりして下さい、私に掴まつて下さい」と大聲で呼びながら漸く手が届く所まで近づいたが士官は「僕は負傷がひどくて長くは泳げない、救命袋は無駄だからお前にやる」「馬鹿なことを言はないで」と救助を信じてとわが身の苦痛を忘れて部下を勞り救命袋を水兵に與へ士官は力盡きて水中に沈んで行つたその水兵は僚艦に助けられた、最後まで上官を案じ部下を思ふ上官、帝國海軍の何處に強いかはこの一事からも判つて頂けると思ふ、わが海軍の成果を齎した要素として右に述べた諸點があるがこれらがその總能を最高度に發揮出來るのは實に上御稜威を戴いてゐるからに外ならぬ、思うてここに至れば有難き御國に生を享けた喜び誠に感激に堪へない所である

戰果 は如何なる意義を持つか主として最近の珊瑚海海戰について大略申述べる、珊瑚海海戰は五月七日と八日の兩日に亙つて行はれたが全く性質の異つた二つの海戰であつた、七日の海戰はマレー沖海戰と殆ど同じ性質のもので、米英の戰艦を根幹とする敵の有力な部隊がその優勢を恃みわが小型航空母艦に釣られて珊瑚海の北部に近接して來たのであるがわが基地航空部隊は素早くこれを捕捉殲滅した、これは彼等の指揮官が如何に劣弱な兵術認識しか持ち合さぬかを示すものである、米英の指揮者は自分の海軍の指揮官らが凡庸にして固陋なることに氣がついてゐないらしい、恐らくこれに氣がつく時に既に米英が第三流海軍國に下落してゐることを發見するであらう、翌八日の海戰はこれこそ近代海戰史において始めて起つた新らたなる航空母艦群同志の食ふか食はれるかの決戰であり僅に手に汗を握る數時間であつた彼我雙方の艦上機の攻擊が互ひに[illegible]遂にわが將兵を持つてアメリカ航空母艦二隻を確實に撃沈したのである、航空母艦の沈沒により[illegible]中艦だけでわが方の四倍を超える敵機を撃墜したことをもつてしてもわが方の實力が遙かに敵に優越してゐることを物語りまた敵の航空母艦を殲滅せる大戰艦にまで殺到してこれをも大破してゐることから見てもわが方の攻擊力が優々たる優勢を持してゐた事を示してゐるのである、この恐るべき戰鬪においてわが航空部隊の或るものは負傷しながら敵大型巡洋艦に體當りを敢行しこれに火災を起し大破せしめてゐるが、これは海軍傳統の必殺精神を遺憾なく發揮したものである、われわれ內地にゐる者はかかる戰果の上がるごとに喜んでであたり前のことの樣に聽いてはならぬ、戰場に散つた[illegible]の際に

軍神 と稱すべき人々の忠烈が國を護つてゐることを忘れてはならぬ、この戰鬪においては[illegible]の見事なる指揮は[illegible]感心させられた、これこそ「必死の指揮」で[illegible]

[illegible]陸に面白い差異のあることである、イギリス艦隊はイギリス國民の老獪さを遺憾なく發揮しアメリカ艦隊を先棒に利用し自分はなるべく危險を避ける作戰を採つてゐる、アメリカのカリフオルニヤ型が撃沈されてイギリスのウオースパイト型が撃傷のまま逃げ失せてゐるのも英米兩國の海軍が一應協力してゐるやうでもその實は一方アメリカ側はイギリスに比べると「お人よし」とでもいはうかイギリスに操られわが海軍の正面に出て來て一番大切な艦を失ひひどいめにあつてゐる、殊に[illegible]航空部隊指揮官の

愚鈍 はどうする事も出來ずみすみす逃げ損なつて大敗を喫してゐる、[illegible]

[illegible]であることとも申すまでもない、次に到る所で心強く感じたことは第一線の將兵が「必勝の信念」に燃えてゐることである、わが海軍は開戰以來漸次の大作戰を實施し將兵は身を以てこの「必勝の信念」を確認した一例を示せばジャバ沖方面の大海戰に於ける敵の有力な艦隊がジャバ海に頭を出した際の間にこれを撃滅し[illegible]、敵はこれに依つて全く戰意を失ひわが方は敵の一部を屠つて一艦も失はなかつた、これはわが實力の優秀を物語るものであり、また卓越した戰法が「必勝の信念」を裏づけてゐることも見逃してはならぬ、開戰以來何十回に亙り輝かしき

戰果 を擧げたのもわが艦艇部隊があのたび／＼大艦隊を蹂躪して大なる被害もなく陸軍と共に上陸作戰に成功してゐるのも一つにわが戰法が卓越してゐるからである、また嬉しく思つたことは陸軍の部隊長、參謀長に接した際特に感を深くした、陸軍の部隊長、參謀長等に話を聞くと陸軍を褒めるといふ有樣で陸海一體となつた一大家族の親しさがにじみ出てゐることである、わが軍のかうした姿を眼の當りに見るにつけ[illegible]マニラ港にあつた米國極東艦隊司令官ハートが陸軍の苦惱を負はされて何れへか姿を消し、またシンガポールにあつた英國極東艦隊がマレー半島に[illegible]

遁走 したことが思ひ合はされる、現地の將兵は何れも元氣旺盛で作戰遂行中の最前線は勿論として一應落ち着いた占領地では物資にも不自由なく病氣などについても餘り心配される必要はないと申上げたい、ジャングルと戰ひ熱暑を冒し或は惡疫と戰ふなど並々ならぬ努力を致して戰ひを續けてゐる、或司令官は「今度の戰爭は樣子が違つてゐるのでつひ油斷することがある、まるで內地で大演習をやつてゐるやうな氣がする、一戰鬪が濟んで休んでゐると原住民が小旗を振りながら周りに集つてあれこれと歡迎してくれる、內地で行軍の時など休止してゐると村の人達が心から迎へてくれる情景あの氣持だ」と申して居られた、また方々で會ふ兵隊さんは「物資不自由の折柄內地で缺乏されるやうなものを入れた慰問袋を送つて貰ふのは却つて心苦しいから無理をしないやうにとお傳へ下さい」[illegible]い帝都空襲の際も國民は沈着冷靜びくともしなかつた」と報告したところ皆喜んでをつた、これに反して敵側の狀況はいかに

米英 の將兵は自己の安逸たる生活を追ふに汲々として積極的に既にわが敵でなかつたことが各地の捕虜などによつて明かにされてゐる、或アメリカ驅逐艦の捕虜の話であるが「お前の艦の沈む時の狀況はどうだつた」と質問すると「知りません」といふ自分の艦がどうして沈んだのか知らぬとはおかしいと更に質問して見ると「艦長は第一彈を受けるとすぐ總員の退艦を命じたので我れ遲れじと海に飛び込みましたので後は知りません」といふ[illegible]、殊に面白いことは彼等は負けることを豫想し破れた場合の對策を數ケ月前から考へてゐたらしいことでいはゆる「焦土戰術」を敢行した、例へば無線電信所で一番大切な眞空管球を破壞するとか、油田の縱坑をセメントで埋めるとか、動力供給の源である發電機の「コイル」に火藥を仕掛けスイッチ一つを切るとこれを切斷するとかしてゐるが、自分達の住宅だけは

破壞 せずまた復舊工事に必要なものは放棄せず殘してゐたこれは飽まで自己本位の生活意識を端的に物語るものといふことが出來よう、こんな話もある、敵は飛行場に穴を掘り日本軍の使用に堪へぬ樣にしたのは良いが味方空軍の使用を不可能にしたことには氣がつかずまた虎の子の戰鬪機を飛行機用掩蔽に入れ屋根を被せて飛び隱しわが軍の銃爆を避けようとしたのは良いがわれとわが手足を縛りわが猛爆を受けていざといふ場合に間に合はなくなりいはゆる「地上撃破」の好見本を示してゐる（つづく）

パホン使節一行
歸泰の途次寄臺

【臺北電話】日泰同盟締結使節ピヤ・パホン中將以下十三名の一行は國賓待遇の歡迎裡に大任と我が朝野に對する感謝の任務を終へ日泰親善關係を更に強化して一億國民の感激の裡に歸國の途についたが、一行は十九日午後四時三十分臺北空港に着港、軍司令部代表永野高級副官、伊藤海軍武官、石井總務長官代理、大田外事部長代理、三輪知事、藤村市長等の出迎へを受け、鐵道ホテルに入り少憩の後、同七時より總督官邸に於ける長谷川總督招待の晩餐會に臨み軍官民有力者と懇談を盡し九時官邸を辭し鐵道ホテルで一泊、廿日午前七時鐵道ホテルを發途中沿道、學生兒童總出で一萬二千が手に手に打振る日泰兩國旗の波に送られつつ飛行場着、同八時軍司令部代表永野高級副官、伊藤海軍武官、藤村市長等の見送りを受けて一路泰國の途についた（寫眞はパホン使節　臺北飛行場にて）

英米と戰ひ拔く
偉力十分に期待
パホン團長の日本印象

泰國の使節ピヤ・パホン中將は臺北鐵道ホテルに於いて左の如く所懷を述べた

二十一年前の記憶を辿りつつ四十何年ぶりに日本を訪れる機會を得たが、かねて期待してゐた日本の姿は實に想像以上の躍進振りに只驚歎の外はなかつた、國內到るところ各工場の活況は林立して煙突が煙を吐き如何にも國力の偉大さを如實に示してゐた、又同時に交通方面に於ても頗る繁しく悠々餘力があり今次大東亞戰爭遂行に判然實力を看取出來たと共に大東亞の盟主として英米と戰ひ拔く偉力を十分倚せられた、公式には到るところに於て熱誠溢れる歡迎を受け終生忘れられない、二十二年前日本に留學在した當時も純日本式生活を續けたが、今回も亦一行と共に終始日本式生活を行ひ日本食を賞味し眞の日本趣味を十分味ふことが出來た

總督招待晩餐會

長谷川總督は日泰同盟に大きな役割を果して歸國の途十九日寄臺した日泰同盟使節ピヤ・パホン中將以下十三名の一行を官邸に招待午後七時より晩餐會を開いた、主賓側使節一行の他陸軍側より安藤軍司令官、永野高級副官並に伊藤海軍武官、白水中佐、總督府側より各局長、民間側より增田臺灣社長等が臨席和やかに晩餐を共にし、長谷川總督は一行の功を稱ひ滯在中に示した同志的厚誼を感謝して後、泰國と臺灣の地理的關係より臺灣の大東亞共榮圈建設に於ける中核的使命達成の上に泰國の協力を希望すとの挨拶を述べこれに對しピヤ・パホン中將は一行を代表し、日本朝野の心からなる歡待を深く謝し泰國は大東亞共榮圈建設の一翼を擔ふ光榮に感激し努力を捧げて目的達成に邁進すると力強く答へ乾杯を擧して一同別室に移り種々懇談を重ねて九時半散會した（寫眞は晩餐會）

山本馬公司令長官來北

臺灣護國神社鎭座祭式典に參列のため馬公警備府山本司令長官は關口副官帶同二十一日空路來北した

新任馬公警備府參謀長
島崎海軍大佐着任

【馬公發】前馬公警備府松木參謀長後任として馬公警備府參謀長に任命された新任島崎利雄海軍大佐は二十一日馬公に着任した、同大佐は大阪府出身で海兵第四十一期卒業で多年艦へ勤務、艦長歴任して大東亞戰爭勃發以來第一線で活躍してゐたもので長谷川總督とは親戚關係に當ると云はれてゐる（寫眞は新任島崎馬公警備府參謀長）

興亞同盟主腦部陣容

【東京發同盟】改組後新設された興亞同盟事務局の主腦部陣容は左の如く決定、二十一日林總裁から指名された

事務總長理事長　山岡萬之助
事務次長副理事長　菱居　主計
總務局長思想局長（理事長事務取扱）
運動第一局長（副理事長事務取扱）
同第二局長　常務理事長　陸軍中將　勝田　進
同第三局長　陸軍中將　松井　七夫
同第四局長　同　海軍中將　津田　靜枝
同第五局長　海軍中將　中村龜三郎
企畫局長　同　尾崎　敬義
錬成局長　同　陸軍中將　中山　蕃

國策輸送力の確保徹底
六月實踐事項

【東京發同盟】大東亞戰下六度迎へる六月の大詔奉戴日に大政翼賛會では實踐事項として「國策輸送力の確保徹底」を決定、二十一日關係方面に通牒した、從來の交通道德強調の範圍を超えて政治的觀點から汽車、電車、船舶、自動車などあらゆる輸送力について行樂旅行の自肅、緊急品輸送の協力など國策に協力するため次の五項目に亙り交通訓練運動を展開するわけである、なほ當日午前六時半からの「國民の誓ひの時間」には[illegible]するやうに放送した同日夜七時四十分からの「ラヂオの時間」にはまづ鐵道省旅客課長が談話する諸話次いで村松、前の三部長が實踐事項に關して放送する豫定である

交通訓練運動

一、互讓の精神、傷病軍人、老幼、婦女子等に席を讓り同乘者に對する態度の改善
二、交通機關の擁護、愛用、混雜時における旅行並びに荷物の託送自肅
三、交通施設の清掃、美化、車內における新聞紙類の愛護、果物の皮、新聞紙、塵芥投棄禁止
四、一列勵行、左側通行の徹底、出札口改札口乘車口における秩序保持
五、車中防諜の注意、車內における防諜保守の勵行

ソ聯の五十二噸新型戰車

【ヴィシー二十日發同盟】ドイツ軍當局よりのハヴァス通信によれば同當局は二十日始めて現在獨ソ戰線に出動してゐるソ聯製五十二トンの新型戰車の說明を加へてゐる、右によるとこの新型戰車は長さ七米（約二十一尺）高さ四米（十二尺）幅四米で無限軌道の幅は一呎餘り裝甲は正面四吋側面三吋である、最大時速は三十二粁に達しイソム砲及び機銃二を備へてゐる、この戰車一台分の材料で重砲一基とレールを二百粁敷設することが出來るといはれる

マンハイムの空襲
針小棒大英の發表

【リスボン二十日發同盟】英空軍省は二十機以上の爆擊機が十九日ドイツの工業都市マンハイムを空襲し軍事、化學工場並びに機關工場に大損害を與へた旨二十日發表したが、右につきＤＮＢ通信は獨空軍筋より得た情報として右に關する英側發表は極めて針小棒大であり、英空軍は爆擊機四機を含む十一機を喪失して敗退したと左の如く述べてゐる

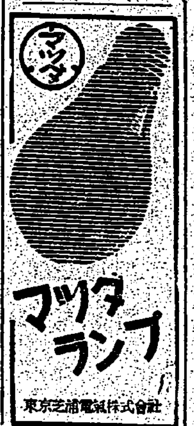
マンハイムを空襲した英機の內十一機は獨戰鬪機及び防空砲火によつて擊墜されたが、その中には四發爆擊機四機が含まれてゐる

因みに同日獨空軍は報復的英本土爆擊を行ひ東岸のハル市其他に大損害を與へたが、これに對し英側では益々大規模のドイツ空軍の空襲を豫言してゐるので國民は飛行季節を迎へる西歐の空に戰慄の氣を孕んでゐる

賞與に國債支給增
百圓以下に一割五分

【東京發同盟】近づく上半期賞與の支給に備へて大藏省貯蓄獎勵局では今年は前年度末の賞與より更に五分多くの國債を支給してもらはうと廿一日の次官會議に「賞與の國債支給標準」を附議した、大東亞戰爭を勝ち拔くために建設資金造成のためにも國債消化の強化する役割は愈々重大で今度の國債支給額の割合は時局柄某會社では賞與支給額の二割五分以上を時局に關係ない會社では二割以上とし特に各個人の營業家族數、家庭事情などを斟酌の上決定するやう要望してゐる、支給標準は次の通り

（賞與百圓以下一割五分以上、二百五十圓以下二割五分、五百圓以下三割、一千圓以下三割五分、五千圓以下四割、五千圓超過五割）


マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社

新學期開講
建築科講義錄
獨學で工業學校卒業程度の實力が得られる最も完備した建築講義錄、建築家に必要な基礎學と多數の設計資料及應用科目が親切に編纂せられ實用に便なるもので初學者には良き指導書となり、經驗者には良き參考書となる。
一ケ年修了・毎月一冊宛・內容見本呈
東京市麴町區三番町二ノ十二　帝國工業教育會　振替東京三〇八〇〇番

ヤパパンモア
藥用クレーム
ニキビ　ソバカス　シミ
南から來るパパイ[illegible]研究とアルモシドの應用に上る專賣特許
見本進呈要四錢切手
東京市四谷區花園町　株式會社杉田商店

婦人倶樂部　六月號
殊勳の陸軍落下傘隊長を圍んで―
落下傘を作つた女性の感激座談會
▲空襲から帝都を護つた防空殊勳者の座談會
▲大戰果の蔭の苦心を語る感激對談
▲配給下の手輕な榮養おやつ二十四種
▲肺病初期患者の配給下の榮養獻立
健全なる結婚の讀本
▲日本婦道記　山本周五郎
▲母子草（合祀祭の夜）野村玉枝
新時代の教養婦人への手紙講座
（附錄）夏の婦人子供簡單服の家庭作り方
（附錄）夏の子供簡單服の實物大型紙
（附錄）男子服婦人服一切の家庭洗濯の讀上講習
旅人椰子　中河與一
牧草　稲田
定價五十錢　全國の書店にあります

新潮社の新刊　東京市牛込區矢來町　振替東京一七四二
乃木將軍（長篇小說）吉田絃二郎著　價・壹圓九拾錢　送料十五錢
將軍夫人の令甥よりの直話及び隱れたる資料によつて武將乃木と家庭人乃木の兩面を描いた名篇。
奉天城（長篇小說）鑓田研一著　價・貳圓　送料十五錢
滿洲建國の經緯を具さに描ける力作で、關東軍首腦部や當時滿蒙の王者たりし張學良一派が悉く登場する。
虎彥龍彥（長篇小說）坪田讓治著　價・貳圓　送料十五錢
父は戰死し、母は病歿した三人の遺兒の健氣な奮鬪と新たに出現する母を描いて、感銘ぶかい傑作。
諸民族　創作集　高見順著　價貳圓　送料十五錢
春聯　長篇小說　北村謙次郎著　價・壹圓六拾錢　送料十五錢
遠い牧歌　長篇小說　和田傳著　價貳圓　送料十五錢
新譯　リルケ詩集　片山敏彥譯　價・壹圓六拾錢　送料十五錢
新譯　ヘッセ詩集　高橋健二譯　價・壹圓六拾錢　送料十五錢

新女苑　六月号
定價五十錢　實業之日本社
炭礦の街に生きる人々……藤田東一
健氣に生きる靖國の妹・梅野彪太郎
★日本的感覺の育成……長谷川如是閑
★銃後の女性風景（水谷清）
★花影心膓（吉田絃二郎）
★新古今の人々（中谷孝雄）
★短篇小說（坪田讓治）
★長篇小說（藤森成吉）
空襲下の教訓　諸家
女性建設
☆女性の世界觀（田中忠雄）
☆教養と自覺（高橋健二）
★はたらく女性の未來像（鈴木舜一）
★消費經濟と國家經濟（高木友三郎）
座談會　思想防衞と女性の立場

社説

臺灣護國神社の鎭座祭

全島民潔齋御祭神に額づく

一

劍潭山の山懐ろ、臺灣神社の近方一廓にかねて造營中であつた臺灣護國神社の工事竣功し、愈々二十二日には鎭座の儀、二十三日には[illegible]が執行さるることとなつた。この神社敷地は二萬六千坪、工費は國庫より二十萬圓、島民の赤誠より成る奉賛金二十六萬圓、合計四十六萬圓の外に、其の地均らし工事の最初より竣成まで官衙、會社、青年團、臺北市民諸團體の勤勞奉仕に負ふところ極めて多く、又流れ造りの様式に依る御社殿を始めすべての建築資材は、[illegible]を内地に仰いだ外は木材が全部臺灣産用材であり、石材も臺北近郊の土林石である。[illegible]正面大鳥居を入つて左手に[illegible]の自然石[illegible]に至るまで何から何まで[illegible]郷土色が滲うて如何にも我等の護國神社たるの感が深い。

二

其の上に特に關心を喚起せしめられることは其の祭神に就てである。新神社の祭神は護國神社の祭神にして臺灣に縁故を有する者と公示された者で、遠くは明治七年臺灣征伐の際の十二柱を始め改隷以降に於る出戰、[illegible]國家の為戰死或は殉職せる英靈を合せて九千二百四十六柱である。[illegible]

三

[illegible]

戰爭目的の完遂へ

翼賛商道確立を期せ

商報全國幹事長會議で　岸商相業者に要望

【東京電話同盟】岸商工大臣は二十二日午前[illegible]に開催された商報全國幹事長並に[illegible]會議に臨み[illegible]大東亞戰爭下における[illegible]

大東亞戰爭は兵火の戰爭であると共に建設戰爭である。故に國民一人殘らず我身自ら[illegible]、從つて商業者もまたその職域を通じて[illegible]

[illegible]

商報全體會議開催

【東京電話同盟】[illegible]

早場米出廻順調

近く賣渡最高價を告示

高雄早場米の集荷状況は[illegible]

臺灣水產統制令

愈よ二、三日中に公布

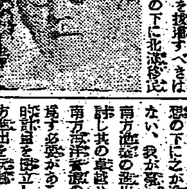
[illegible]

大東亞建設と臺灣

交通機關整備が急

軍へ協力が廳政の重點　川添澎湖廳長の話

地方長官に聽く（八）



[illegible]

水產　[illegible]

開發　[illegible]

畜牲　[illegible]

缺航　[illegible]

萬全　[illegible]

關東州船舶運營會

六月一日ごろ設立か

[illegible]

宜蘭商議所誕生

蘭陽の經濟的發展に期待

宜蘭商議事務所を本社支局階上に

【宜蘭電話】[illegible]

內地中卒者求人

府勞務課で手續を發表

[illegible]

麻袋事務

廿五日米穀局で打合會を開く

[illegible]

日本石油

[illegible]

日本製氷電化成る

[illegible]

臺北州織物

[illegible]

主要債券利廻り

平均四分一厘強で保合

日本勸業銀行調査課の調査に依る本年四月中に於ける主要債券及株式利廻りを觀ると[illegible]

主要債券利廻調（△印減）

	四月中	前月比	前年同月比
國債	[illegible]	―	△〇・〇三
地方債	[illegible]	△〇・〇〇一	△〇・〇〇一
勸業債	[illegible]	―	〇・〇〇五
銀行債	[illegible]	―	〇・〇〇五
社債	[illegible]	〇・〇〇一	〇・〇三〇
平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]

備考　利廻りは月中の平均相場に依り算出したものである

主要株式六十七銘の株式利廻りは五分三厘三毛で前月に比し六毛、[illegible]

臺灣貿易振興

[illegible]

臺陽鑛業總會

[illegible]

港灣運送業會總會

高雄は廿六日、基隆は廿九日

[illegible]

商況（廿一日）

東京短期前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京國債後場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京銀行實物

[illegible]

短期取組喰合

[illegible]

財界　株界

【東京特電】[illegible]

中學講義錄

自宅を學校に一年三月で卒業できる

獨學青少年の喜び　今や入會の最好機

見本代進呈（ハガキ下さい）

東京市牛込區合町二

東京豫備學校出版部

一億同胞の胸に!!

國民胸章

各自一個必需品

代理店應募

新興社營業所

TŌHŌ

美肌力と藥効作用の素晴しい

洗顏　東寶クリーム

色を白く、ニキビ、吹出もの、シミ、ソバカス、脂顏を消す

高級石鹸の代りに御試し下さい

殿方のヒゲ剃りにも

TŌHŌ

對結核戰に勝利を占めよ！

偉大なる歷史的創造の時代にあつて、大東亞共榮圈の建設を目指して戰はれてゐる今日、結核に依る人口の減少、生產力の低下、實に國力の損失之に過ぐるはなく、故にわれらは大東亞の指導的民族たるの誇りにかけて、此の結核を撲滅せねばならぬ。

結核の豫防と治療に

肋膜炎、腎臟炎に

虛弱體質に

姙產婦、乳幼兒に

コロイド性カルシウム劑

ビオカルク

見本・文獻進呈

コロイド製藥株式會社

齒槽膿漏　蓄膿症に

山之内ニ系ズルフォンアミド劑

アルバジル錠

內服により、齒槽膿漏・蓄膿症・丹毒・中耳炎・淋疾・婦人科化膿症等の病原菌を制き、患部並びに不快感の早期消退と治癒の促進を奏む。

東京大阪　山之内製藥株式會社

南京虫根絶藥　ピンヂン

KNK

類似品多し　このマークに御注意！

東部藥品研究所

シマズ　イタマズ

目藥　ロート

〔適應症〕結膜炎　角膜炎　トラホーム

[illegible]

大日本婦人會總裁に
東久邇宮稔彦王妃聰子内親王殿下を奉戴
卅日盛大な奉戴式擧行

【東京電話】婦人團體三團體を統合し二千萬會員を擁しわが國唯一の婦人團體として去る二月二日發足した大日本婦人會では朝鮮、臺灣、樺太、南洋の外地四本部及び一道三府四十三縣の内地支部結成を終へたがこの程東久邇宮稔彦王妃聰子内親王殿下を總裁宮殿下に奉戴することに決定、廿一日この旨同會から發表された、光榮に輝く同會では來る三十日午後一時から丸ノ内大東亞會館で總裁宮殿下の台臨を仰ぎ盛大な總裁宮殿下奉戴式を擧行、陸海軍、内務、厚生、文部、大藏の各大臣を始め山内會長以下同會婦人役員ら六百五十名が參列畏くも總裁宮殿下より會旨を賜はり式後午後二時五十分からは參列の一同に御茶を賜はる御豫定と承はるが翌三十一日は午前九時から九段の軍人會館で外地本部長、内地支部長及事務主任二百五十名が出席、會旨を除き會務の操作、指導要綱の指示を行ひ會員の一層の團結を誓ひこの光榮に應へ奉る決意を固めることになつてゐる

大日本婦人會、總裁宮殿下奉戴に關する厚生大臣謹話

大東亞戰下婦人翼贊體制の確立をめざして去る二月二日結成式を擧行しました大日本婦人會はその後順調に地方支部の結成を完了し既にその活動を開始致しておりますことは邦家のため慶賀に堪へない次第であります、本日、東久邇宮妃聰子内親王殿下を總裁として奉戴申上げることと相成りましたことは誠に恐懼の至りでありまして全國婦人の感激これに過ぐるものはないと存ずるのであります、古來わが國の婦人は祖先より繼承する所の傳統に輝く婦道に則り修身齊家よく奉公の誠を致して參つたのでありまして現下皇軍の赫々たる大戰果を擧げてをりますこともこの世界無比の大和魂を育める婦人の力に俟つ所が極めて多いのでありますが今日新たに總裁宮殿下を奉戴致しまする感激の下に更に全國の婦人が打つて一丸となり銃後翼補の備へを固うして磐石の大業を完遂致し以て聖恩に報いるを念願致します次第であります

山内大日本婦人會長謹話

このたび東久邇宮妃殿下を［illegible］總裁に［illegible］奉戴致しますことに相成りましたことはこの上の光榮これに過ぐるものはないのでございます、私共役員一同に於ては［illegible］この光榮に浴して誠に感激の至りに堪へませぬと共にその責務の愈々重きを加へて参りましたことを痛切に感じまする次第でございます、本月三十一日に［illegible］總裁宮殿下の御臨席を仰ぎ大東亞會館で擧行致すことに相成つて居ります、その際内地道府縣支部は勿論外地本部の役員及び事務擔當主任者らを參集致させましてこの大いなる光榮大いなる感ひを共に分ちますと共に今後の覺悟を固く致したいと存じてをります、更に翌三十一日には今後の會務並に指導の要綱など［illegible］につき指示致しまして全國會員の團結を一層固め互ひに手に手を取合ひ一意專心本會の目的達成に邁進致しまして今回の光榮に應へ奉り且つ國家が本會に期待致してをりまする重大なる責務を十二分に果したいと存じてをります

將兵に御優しい御心遣ひ
萬民擧げて敬慕し奉る

【東京電話】東久邇宮妃聰子内親王殿下には全國女性が擧げて翹望する大日本婦人會總裁に御就任の旨を［illegible］に勅許を仰がせられここに御承諾あらせられたが畏くも天皇陛下の御叔母宮であらせ給ふ内親王殿下を時局下初代の總裁に仰ぎ奉るは畏き極みである、妃殿下には明治天皇の第九皇女にましまし明治廿九年五月十一日の御誕生、御幼少の頃より御聰明な御生活と御直截な御性質の御日常の中に御成長遊ばされ、尊き御身にてひたすら婦道を磨かせられたと承はる、大正九年東久邇宮殿下御渡佛以來七年間孤影、社會各般に亙つての［illegible］ひたすらの御研鑽中には御留守を守らせられて若宮殿下方の御教育にあらせられたがその間大正十二年大震災に際し第二王子師正王殿下は［illegible］世の不幸な［illegible］と同様の御悲しみを受けさせられたのであつた、支那事變以來は若宮殿下には中支に、また若宮盛厚王殿下にはノモンハンに大東亞戰［illegible］には比島第一線に［illegible］御遣ひの數々承はるだに畏き次第で又勇敢善戰する將兵の上を思召されては畏くも御慰問品を賜ひ出征軍人の見送り、白衣勇士の御出迎へ、遺骨に御奉迎の［illegible］御多端な［illegible］の［illegible］た［illegible］病院の御見舞、御慰問は［illegible］

［illegible］

烏羽玉の淨闇裡に
けふ忠靈神鎭まる
森嚴極りなき御羽車奉遷

六百萬島民が謹みお待ちしてゐた本島護りの護國の神靈を祀る臺灣護國神社ではいよ〳〵今二十二日夜八時から嚴かに鎭座の儀、翌二十三日午前九時から鎭座祭の儀を執行する、けふ二十二日は早旦本殿、假殿を裝飾し定刻齋主社司以下所定の座につき長谷川總督參進、社殿西側に設けられた假殿前の齋庭に於て降神の儀が行はれ、神樂を捧げ奉つた後參列部隊の莊嚴な「國の鎭め」のラッパ吹奏あり次で祝詞の執行、長谷川總督、［illegible］行松總社司、安藤軍司令官、山本馬公警備府司令長官ら［illegible］官民代表が［illegible］により御靈代を納め奉り御羽車は靜かな奏樂のうちに遷御せられ靜々と本殿に入御するがこの間庭燎など一切の燈火は消され、神代さながらの淨闇の中、森嚴極まりなき御儀である、かくして九千二百二十六柱の護國の神靈が鎭座［illegible］山よところ深く神鎭まりますや再び參列部隊の「國の鎭め」のラッパ吹奏を合圖にパッと燈火は明々と點され長谷川總督の祝詞奏上、［illegible］部隊代表、［illegible］官、馬公警備府司令長官その他の拜禮あつて鎭座の儀を終了することとなつてゐるがまた當日供進の儀は［illegible］の如き大祭で行はれるが鎭座の際には同八時から臺北放送局で祭典の模樣を中繼放送する

神靈入御の時刻
各家庭は消燈・三十秒感謝の祈念

臺灣の護國神社、護國神社の鎭座祭は畏くも大東亞戰下に當り、［illegible］にかけて嚴かにいつき行はれるが、六百萬島民は擧げて奉祝、去における明き淸き雄々しき功績を偲び、神恩に感謝し且つこの盛典を心から奉祝すると共に全島の誠を捧げ、神威を奉戴して神國完成の天業を扶翼し奉る覺悟を新たにせねばならない、而してこの二日間、各戸では一齊に左記諸行事を實施することを忘れてはならない

◇…二十二、二十三兩日國旗を揭揚すること

◇…臺北市内及附近所在の官公署、會社、銀行等に於ては業務に支障なき限り參拜すること

◇…地方に在つては適宜遙拜を行ふこと

◇…學校及敎化團體に於ては適宜護國神社に對する訓話をなし參拜又は遙拜を行ふこと

◇…二十二日夜鎭座祭の際、神靈入御の時刻（八時半の豫定、ラジオ放送により周知すること）を期し島民各家庭は消燈を行ひ各各その在所に於て護國の神靈に對し三十秒間感謝の祈念を行ふこと

各市郡毎に奉公挺身隊編成
新竹州で計畫

【新竹電話】新竹州では第一、二三各期靑年訓練を受けた者をそのまゝ放置しておくことなくこれを皇民奉公運動の有力なる推進力たらしめるため各市郡毎に奉公挺身隊を結成せしめ在郷軍人の如く定期的に點呼、學科試驗などを施行することとなり目下計畫中

青少年學徒集め
勅語奉讀式擧行
けふ新公園廣場で

二十二日は青少年學徒に賜はりたる勅語奉戴記念日であり、この日全島各地では靑少年學徒を集めて勅語奉讀式、分列式など奉戴記念行事が行はれる、この日臺北では既報の如く總督府主催の下に臺北都所在の府直轄學校並に公私立中等學校、實業學校及び各種學校の學生生徒一萬六千餘名を動員し決戰下靑少年學徒の意氣を盛上げて午前十時から新公園廣場で勅語奉讀式、十一時から總督府前で分列式が行はれるが、［illegible］を豫想されてゐる

皇奉中央參與會
來る卅日招集

皇民奉公會ではこの程新たに參與を委囑し來る三十日午前九時半より總督府正廳に於て中央參與會を開催することに決定、各參與に夫々案内狀を發送した、今回の參與會は大東亞戰爭勃發後［illegible］至つた皇民奉公運動の新展開の上に大きな役割を演ずるものと期待されてゐる

協議事項

今次大東亞戰爭の赫々たる戰果に依り南方地域の重要性［illegible］として本島の負荷する使命愈々重大となれるに鑑み皇民奉公運動を劃新［illegible］邁進せしむべき具體的方策を諮ふ

日華慶祝使節一行の出發を見送る學童達

臺灣特産品を贈呈
晴れの慶祝使節一行へ

日華交驩國民使節一行は二十一日上京、［illegible］慶祝使節としての任務を果した［illegible］臺灣［illegible］の特產品［illegible］テーブル掛、［illegible］ナプキン、ハンカチーフ等［illegible］より［illegible］贈呈したもの［illegible］

"工業高雄"を視察
高砂族青年男女に溫情あふるる訓辭
長谷川總督　高雄地方視察終る

【高雄電話】港口官舍に一夜を明かした長谷川總督は二十一日午前九時港口官舍より港務部棧橋からランチにて坂口知事の案内で港内を一巡し建設の途上にある工業地帶につき港務局長及び竹村州土木課長より說明を聽取、同九時五十五分港日本鐵棧橋に上陸、續いて化工業を視察し十一時五分高雄市役所に入つた、自動車で下淡水溪の工業用水取入口に到り約十分間に亙つて坂口知事及び竹村土木課長から工業高雄に課せられた使命と工業用水の重大な役割について詳細な說明があり、次で十一時五十分旗山郡役所に出迎へられ庄役場にて［illegible］、午後一時再び自動車を驅つて屏東陸軍病院に白衣の勇士を親しく慰問、更に屏東附近の［illegible］高砂族青年男女が熱誠な訓練をしてゐるのを［illegible］ 同行者に語らした、同二時二十分頃［illegible］取入口に到り、高雄州より屏東平野を潤す下淡水溪の治水工事狀況につき［illegible］テイキン社の［illegible］の男女［illegible］

かつて蔣介石軍と戰ひを始めてこの七月で滿五年、昨年十二月から米英を相手に大東亞戰爭になりましたが陸に、海に空に、皇軍將兵は大戰果を收め香港、シンガポール、ボルネオ、蘭領印度ビルマ等次々に征服してゐます日本人は日本が永らく戰爭してゐるのだ［illegible］

日念記組水ふけ
臺灣神社に五穀豐穰を祈念
永年勤續者表彰式擧行

二十二日は水利組合記念日にあたるので臺北［illegible］

［illegible］

高雄港整備は急務
出來るだけ早く實現したい
長谷川總督高雄で語る

長谷川總督は臨港の土地改良工事場で第一日の視察につき所感を次の如く語つた

けさは高雄港内を見せて貰つたが臺灣の重要性と共に高雄が臨門としての使命の重大なることがはつきりわかる、倉庫の增設、港内の浚渫にしろ、岸壁の改良工事が早くやらなければならない仕事が澤山あるやうだ、資材の問題から急に思ふやうにはやれないかも知れないが時局の見透しのつき次第、是非これ等の事は解決したい、下淡水溪の治水工事を見て自然を征服して行く人間の力の偉大さをしみじみ感じた、南部臺灣で電力を開發する問題もどうせいくいくはこれが實現を期さなければならないが詳しいことはこれから研究しなければなるまい

海軍記念日祝
賀音樂大行進
きのふ打合會で決定

輝やく第三十七回海軍記念日を目前に控へ當日臺北市に於て實施さるべき諸記念行事に就いての打合會が二十一日正午臺北鐵道ホテルで臺北在勤海軍武官府日水中佐、［illegible］

全島民擧つて一層
奉公の念を强固
山本馬公警備府司令長官語る

臺灣護國神社鎭座祭式典參列のため二十一日空路來北した山本馬公警備府司令長官は台北鐵道ホテルで記者にこの光榮を感激に滿ちた次の如き所感を述べた

全島民が久しく待望し奉つた護國神社鎭座祭が二十二日嚴かに執行せられる事は誠に有難い次第だ、海軍關係として軍人六十三柱、軍屬六柱が合祀されてゐるが、［illegible］

［illegible］

"虛榮の囚"に非難囂々
買つた店・買つた人も氏名を公表

市民に警告

九・一八の禁止令で三十圓ときめられかワニ皮ハンドバッグを百七、八十圓から二百四、五十圓に買つた婦人又これを賣つた虛榮の囚……買つたもの賣つたものも今全市民の憤激の的となつてゐるが某洋品店とは臺北市榮町の大倉洋品店で買つた人は臺北市宮前町西條……［illegible］

下部組織並に
推進力を强化

【新竹電話】皇奉新竹州支部では［illegible］

基隆市高砂區青年團結成式擧行

基隆市民遠足大會

祝賀相撲大會

大相撲夏場所

【東京電話】十二日勝負　大相撲十二日目

玉ノ海休場

【東京電話】

ゼーキン
たむし・水虫早く治せ
スリ込んだ翌日から薄皮とれて何とも言へぬ心地よさ
［illegible］

デルモライツ
三十分しつぶり［illegible］

臺中競馬
五月二十三日（土）三十日（土）二十四日（日）三十一日（日）　六月五日（金）六日（土）七日（日）
賞金六萬圓
場所 大肚山麓

今日の映畫

新世界館　臺灣　大世界館　芳乃館　國際館

萬媒　洋裁　帳場　女子　男子　女子　結婚　急募　家政

移轉御通知
今般都合ニ依リ大和町事務所ヲ松山工場ニ移轉シ爾今本社事務萬端同所ニ於テ處理致ス可ク此段謹告仕候
昭和十七年五月二十日
臺北市松山
北川製鋼株式會社
電話松山一〇三番

齒科 鎌田齒科醫院

齒科 澤熊齒科醫院

開業御挨拶
今回臺北近郊の乘合自動車交通の合理化に順應すべく御當局の御指示により巴、大新、新觀、海山、天母の五社を一丸とせる臺北近郊乘合自動車株式會社を設立し乘車顧客の御便宜を相計り交通報國の爲め一層努力可致開業仕候
尙近々の內に臺北驛を中心として近郊各地に發着致す樣着々準備を進め申居り候間右御披露旁々御挨拶申上候
臺北近郊乘合自動車株式會社

各位

價格關係法規類集
價格統制法規の權威ある決定版
目下配本中ナルモ殘部僅少ニ付希望者ハ至急申込マレタシ
官廳以外ハ代金前納ノコト
臺灣時報發行所

第一回決算公告

配當金公告

右公告ス

案內

妻燕儀病氣療養中ノ處養生不相叶死去致シ候間辱知各位ニ御通知ニ代ヘ謹告仕候
追テ告別式ハ五月二十四日午前十時ヨリ正午マデ自宅ニ於テ相營ミ可申候
昭和十七年五月二十二日
臺北市［illegible］
夫 陳
男
女
弟

地盤爭ひの醜狀
蔣軍第七戰區反目混亂

【廣東支局發】第七戰區司令長官余漢謀と省主席李漢魂との地盤爭ひはますます激化し重慶に[illegible]しこれが爲め蔣介石の命ずる事を[illegible]に對しても[illegible]すらなし得ざる狀態である、李漢魂は元廣東省北部[illegible]長に任命し實は[illegible]に於て部隊を[illegible]中であつたが李漢魂は曾に對して保安隊を擁し以て[illegible]することを宣言し部隊に[illegible]一部に移動せしめんと策謀してゐるといはれる、李の策謀の目的は彼れは省主席として表面正規軍に手をつけ得ない關係上民衆組織に喰入つて行く税警隊、[illegible]隊等の特務工作隊に着目しこれを省主席として直接指揮し得る保安隊に改編せんとするものでさきに除かれた[illegible]保安隊[illegible]は盛んに税警隊[illegible]の保安隊設備を主張したといはれる、然るに余漢謀は李漢魂の策謀を極めて警戒し最近彼は第四戰區[illegible]隊長[illegible]に[illegible]の隊長を命じ[illegible]李の策手が第四戰區[illegible]隊の上に延びて來るのを豫防せんとしてゐるが、[illegible]は與立派となれば正規軍として他に移動を命ぜられ多年の地盤を喪ふおそれがあるので余漢謀の命令に對して曖昧な態度をとつてをり余漢謀は之を不滿として[illegible]の部隊に對しては[illegible]武器を[illegible]しか配給せぬといふ有樣で第七戰區に於ける軍政の相剋はいよいよ複雜深刻となりつつありこれが中下級幹部兵の士氣を著しく低下させつつある

十三萬皇民塾活用
臺南州國語常用徹底へ

【臺南電話】臺南州に於ける國語解者の歩合は州下平均五二・一四パーセントで昨年に比し五・一五パーセントの著しい進歩を見てゐるが、いまだ全人口の約半分は國語不解者の狀態にあり州では[illegible]國民國語講習所を通じこれが普及に努めてゐる、一方皇民[illegible]施設として[illegible]された各部落[illegible]單位の州下十三萬餘の皇民塾を通じてこれが普及徹底につとめ昨年開設されて以來約三ケ月間の所定期間に於ける講習を受けたる者は三十一萬三千三百八十餘名に達し、出席率は八割五分の好成績を收めて第一次講習を終つたが州ではこの成績に鑑み第二次講習會を來る六月一日より一齊に再開、同時に不解者を收容國語普及竝に皇民[illegible]に邁進すべく着々諸準備をすすめてゐる

總督訓示傳達
川添澎湖廳長

【馬公電話】川添澎湖廳長は二十一日午前十時から會議室に[illegible]郡守三廳長以下[illegible]を集め先般地方長官會議に於ける總督訓示の傳達を爲した

譽れの軍夫
嘉義郡下の庄葬

【嘉義電話】嘉義郡下出身特設勞務奉公團員として大東亞戰爭に參加具體的に協力活躍中名譽の戰死を遂げた嘉義郡下出身の[illegible]、林[illegible]元、林清水（民雄）許清義、林玉爐（新港）顏老[illegible]（溪口）簡[illegible]、李仁[illegible]（大林）林[illegible]切、周大頭、謝[illegible]中（小梅）劉通利（竹崎）劉鳳山（番路）張[illegible]彭華欽、（中埔）賴有利（水上）十六軍屬の英靈を弔ふ各庄葬は二十日午後二時民雄國民學校に於て執行された外他は左記日割に依り同日午後二時[illegible]役場所在地國民學校にて執行される

二十二日新港、二十四日溪口、二十五日大林、二十六日小梅、二十八日竹崎、二十九日番路、三十日中埔、三十一日水上

鄕軍團體長
臺南で講習會

【臺南電話】臺南兵事部州下在鄕軍人會[illegible]分會長を二十一日午前九時から臺南[illegible]で[illegible]兵務部長[illegible]の下に開かれた、午前中の訓示、學科に引續き午後は第四部隊[illegible]にて銃劍術の基本動作その他を行つた、尚二十二日は終日[illegible]兵場で實施演習を實施する筈

譽れの遺家族へ
銃後"五人乙女"の純情

【嘉義電話】大東亞戰勃發以來出征軍人遺家族並に戰歿の家に自作の新鮮な野菜を贈り名前も告げずに立去る一組五人の乙女が有り遺家族一同はその温情に感激に咽び乍らその旨を郡武課に報告した、郡では之等感心な乙女を探し求めた結果この穩君篤行の乙女は東勢部女子青年團南東分團第三班員と判つた、此の乙女達は自宅の荒蕪地を開墾共同の力で蔬菜を栽培見事實を結んだのでその一部は遺家族に贈り他は曾つてその代金を國防獻金者遺家族への見舞金としてゐたもので[illegible]五人乙女が銃後に描き出した美談として郡下の話題となつてゐる

臺南臨時州會

【臺南電話】臺南州では二十五日午後一時から州會議事堂で臨時州會を召集、昭和十六年度豫算追加更生案其の他を附議する

御國の爲に働け
山の話題・軍國の父は祈る

【羅東電話】大東亞戰爭下に陸軍特別志願兵志願者の採用試驗が行はれる一方特設勞務奉公團員としての活躍は高砂族の皇國民たるの自覺に一段の拍車を掛けつつあるが、羅東郡ボン／＼社警年團員正夫君は特設勞務奉公團員として選ばれ目下比島方面第一線で奮戰中であるが父親タヤ ハツカオ（六〇）氏は"家門の名譽だ"と正夫君が勇躍出發以來「是非御國の爲に立派に働いて呉れ」と雨の日も風の日も毎朝未明一家揃つてボン／＼社前の教育所の校內神社に息子の武運長久祈願を續けてゐるこの立派な軍國の父に本田部守を始め菅野警察課長を深く感激せしめてゐる

傷病兵慰問
宜蘭軍人援護會 明知支會長が

【宜蘭電話】軍人援護會宜蘭市支會では市長、助役の更迭に伴ひ支會長と副支會長が更つたので明知支會長、淸水副支會長は新任の挨拶を兼ねて二十日陸軍病院宜蘭分院を訪れ御菓子料金一封を贈つて白衣の勇士を慰問した、更に近く出征軍人遺家族並に傷病軍人、白衣勇士を招待慰問映畫會を開催することになつてゐる

警報の傳達は迅速に
軍司令部參謀部附岩城少佐語る

民防空に就て

臺灣軍司令部參謀部附岩城少佐は今次帝都空襲の狀況を顧みて二十一日左の如き極めて重要なる民防空注意事項を語つた（寫眞は岩城少佐）

當月[illegible]旬に於ける敵の空襲は[illegible]にして極く小にして之を以て全般を推測することは困難であり又間違を犯す虞れがあるのでありますが我が國民としては初經驗であり民防空實施上幾多の教訓を與へました、幸ひ私は當日東京に居りましたので其の體驗を基として若干私見を述べて見たいと思ひます

當日に於ける狀況

私は當日朝多摩川附近の某地に於て防空に關する研究をしてゐた處警報が發令されましたので急いで參りました、研究を終へて居りました處十二時過ぎ空襲警報發令を聽へ防衞司令部へ行くことになり自動車に乘り出發しました〇〇附近に來ると敵機（ノースアメリカン）一機が上空に現出、我が高射砲の射撃を受けつつ飛翔して參りました、高度は五百米位であります、爆彈を投下、又非常に低く下つて機銃を以て射つて參ります、北の方を見ると二機現出して居ります、餘りに低空に來た爲高射砲の射撃を困難ならしめて居る樣子であります、爆彈投下と同時に大きな煙が一、二ケ所上りましたが未だ火災は起つて居ない樣であります、交通は一應に停止せられ僅に防空車が猛しく活動して居ります、電車の乘客は直ちに避難に努めて居ります、警防團は要所要所に立つて警戒し隣組ではモンペ姿で甲斐甲斐しく働いて居る姿も見られます、中には軒下に立つて居るものも居る、然し東京は決して混亂の狀態では全く無く整然としてゐるものであります、三十分間位の狀態が續いたかと思ひます、間も無く敵機の姿も見え無くなりました、午後三時五十分頃空襲警報が解除されましたが其の夜は警戒警報の下に過ぎました、私は翌日[illegible]の去つた後目黒方面、依り同僚と共に被害の狀況を視察所見に參り防空上の見地より檢討致しまして得たる教訓を若干述べて見たいと思ひます

教訓

一、常に十分觀念の空襲に對する覺悟を決めてあること　我が偉大なる陸海軍の[illegible]に信頼して國土に敵機侵入の心配は無い等と油斷すると大變な失敗をするのです、今度の敵の如く如何に陸海軍が十分な警戒をしても空襲は何うしても完全に防止すると言ふことは困難であります、彈を食つた後になつて慌てても駄目であります、今度の攻撃方法より見ても意識外の點があり、今後何んな方法で來襲するか解らないのであります、備へあれば憂ひ無しであります

二、我が家は必ず自分の手で守ると言ふ心掛けが必要であります　燒夷彈は常に一ケ所に落下するものではないのであります、數ケ所數十ケ所多い時は同時に數百ケ所に及ぶ場合があります、又攻撃は一回で濟まないのを通常とします數回受ける覺悟が必要であります此の事を念頭に置いて空襲時は自分の家は自分で守る、常に注意を怠らず數回攻撃を受けても又燒夷彈が天井裏にあらうと床下に落下しようと便所の內に落ち樣と何れに落下しようとも此の樣な場合は如何にするかを檢討し置き萬全を期することが必要であります、過早に他所の家に避難し特に遠くへ行くは禁物であります、防護團等の任務に服するものは別でありますが個人としては奉公班（隣組）の範圍でがつちり協同する樣に徹底し置く事が必要であります

三、警戒警報が發令されたら迅速に傳達すること、又警報を知つたら家を空けないこと

四、水の準備は平時より、おそくとも警戒警報の時に準備し置く事が必要であります

五、空襲を受けたら自分の持場につくか或は自分の家に歸ることが絶對に必要であります　警報して見物などは危險であります、又外で行動するものは必ず帽子をかぶる事が必要であります、空襲の際の交通整理これは平時より大切なる警察事項と思ひます、[illegible]べきであります

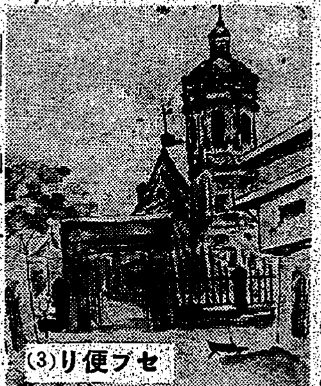
六、爆彈落下を受けた場合の動作要領は常に訓練し置き反射的に實施し得る如く要練することが必要であります　某工場で爆彈が落下した際同所に居た女工が其の儘立つて居て即死し其の當に直ぐに伏せた男工が助つた實例があります

七、燒夷彈の處理は決して恐れるに足らないのであります　某方面で實見したのでありますが一家に五發の燒夷彈を受けて老母と娘と二人で立派に消し止めて居りました、一人で少くとも一發は處理出來る自信を持つて頂きたい、唯注意せねばならぬのは前にも申した通り天井、押込、便所、床下等にある燒夷彈の處理に氣を付けねばなりません

八、流言蜚語に迷はされぬ樣又自らも良く言動に注意すること　此の際の樣な時には事態特に誇張された流言が入るものであります　又色々な怪文書が撒布されるものであります、沈着冷靜よく正確を[illegible]つて默々と賢く國土防衞の戰士たるの覺悟が必要であります

九、警戒、空襲管制下に於ける燈火管制の程度を考慮しなければなりません　一般に警戒管制などに於ても非常に暗過ぎる嫌ひがある樣です、燈火は空から見ると[illegible]も明瞭に見えるものです、燈火は絶對に注意したければなりません

サント・ニニヨ寺
放火魔米軍の手を逃る



セブ便り（3）

放火魔の狂つた米軍もさすがに寺院だけは燒き得なかつた、キリスト教徒の多いヒリッピンだ、もしそんなことをして島民のうらみが幾十倍にもなつたらと怖れをなしたのである、かつては侵略の道具として使つたキリスト教が最後のあがきの際には大變な荷厄介になる、思へば皮肉なさだめである、このサント・ニニヨ寺はレガスピー時代から始められたもので現在の建築も二百年位は經てをり、石造の鐘塔がつきぬけさうな碧空に古風なシルエットを浮ばせる時ちよつとしたさびも感じられる、扉が開くままに荘嚴とした會堂に數歩立入つて祭壇を眺めてゐた、その時身近く動物のやうな低い呻び聲を聞いたのである、目をやるとボロに身を包んだ白髮の老婆がうづくまつて口をもぐ／＼動かしながら何の意味か祭の方を指さすのだつた、[illegible]ようとして外へ出ると澄青な空に美しい三機編隊の姿を現はした、私は我に返つた氣持でそれを見上げたのであつた（畫・文　陸軍報道班員[illegible]）

山の婦人の心意氣
皇軍將兵へ感謝の獻金

入墨を手術して

【羅東電話】羅東郡シヨウラ社の主婦達は我が子が軍夫、或は[illegible]の志願兵を志願して御國に御奉公してゐる時、その母である自分が入墨をしてゐては皇國民として恥しいと、去る日揃つて祖先從來の顏の入墨を手術し見事にとれたのでその感謝の赤誠としてこのほど山平キクエ（三〇）さんが同社の主婦を代表し左記の如き山の同胞が頼もしい皇民への心意氣を示した手紙と國防費にして下さいと五圓を同封し部隊長宛に郵送して來たが部隊は痛く感激してゐる

私共は昔タイヤルの習慣として入墨の無い男は一人前の男子でない又勇氣の無い男です、女は入墨がないと美人でないと言ふので十一、二歳頃に付けました之は間違つた考へです、近來私共は特に人に顏を見られるのを實に恥しく思つてゐます、平地に旅行すると番人だ／＼又は蕃婦が來たとか人の物笑ひにされ全く恥かしくて穴に入りたい氣がします、今日では私達の子弟も軍夫として又名譽ある特別志願兵志願者として第一線で御國の爲に御奉公する事が出來ましたそれなのに父母たる私共は入墨があると日本女性としての氣分がありません幸に之を手術すれば完全にとれるので今度私共はシヨウラ療養所で治療して貰ひました、今ではすつかり癒つて本當に有難い事です、今後私共は日本女性として一層心身を鍊成し立派な主婦となり明朗なる部落建設に邁進する覺悟です、僅少ですが此の五圓を出征皇軍將兵へ御上げ下さい（寫眞は入墨が見事にとれて喜びに浸る山の婦人達）

接客業者に
高雄で豫防注射

【高雄電話】高雄市では昨年コレラ發生に鑑みこれが蔓延を防止するため[illegible]市內接客業者および從業員に對し二十一日より三十日まで豫防注射を施行する

曹公水利記念行事

【高雄電話】高雄州曹公水利組合では二十二日が曹公水利記念日に當るのでその行事として[illegible]を擧行することになつた

高雄州農會議員選擧人名簿閲覽

【高雄電話】高雄州農會議員の選擧は六月五日州下一齊に施行されるがこれに先立ち二十四日から二週間各郡役所市役所において選擧人名簿を縱覽に供する

新竹州馬の增殖率

【新竹電話】新竹州下は四月から馬の增殖期に際し增殖率六〇%を目ざし增殖運動期間を設け鋭意に努めてゐるが、二十一日去る十五日現在の成績を發表した、卽ちこの一ケ月半のみで五二%といふ稀れにみる好成績を收めてをり六月末の終了期日までには一〇〇%に達する見込みでこの調子でいけば來年三月には百五十頭以上の子馬が生れる豫定で關係者を喜ばせてゐる

俳句　山本孕江選

臺北　上妻九州男
宿營の果てて出づれば春の月
同　野田　朗月
春の月征旅の友をふと思ふ
同　谷口　明宏
砲煙の中にカンナの燃ゆるかに
大甲　呂　渦城
備へあるみ國を守りて祈せる
桑田　兒島　屈
春雨や友は召されて幾日なる
臺北　小畔　鶴平
靖國の遺兒とし生きて入學す
同　東野　菊郎
行春の傷兵椰子に立ち並び
同　西尾　鏡果
風薫る聖恩かしこし愛馬の日

○

孕江
聖戰は印度へ伸びぬ卯月浪

赤誠の獻金

軍司令部（廿一日發）

國防獻金　二八二圓第三回臺灣特設勞務奉公團隊員、二五圓彰化市彰化字東門沈米順、三圓同西勢子字過溝[illegible]生、五圓二〇錢同大和町第十一奉公班、五〇圓同彰化紙煙製造同業組合、四圓三五錢同彰化市役所職員一同、一五圓六四錢北斗郡溪州東國民學校初等科修了生一同、三〇圓大甲郡大甲家政女學校生徒一同、一〇圓能高郡埔里街五一越野外次郎、三五圓大甲郡沙鹿南國民學校六年二十三學級、七六圓同大甲街頂後厝子佐藤[illegible]、三一圓五五錢東勢郡新地[illegible]合田代資枝、三〇圓南投郡草屯街[illegible]林謝旭和、一〇圓臺南市三分子陸軍病院一病棟三號室黑木好克、三一圓五〇錢臺中市錦町郭若餘、五〇圓同新富町新富市場小賣人組合、二圓同敷島町許君淺、一〇圓同末廣町松田ミヨ、五圓同明治町古莊隆吏、四圓二三錢同榮町合生代表郭秋、[illegible]同幸國民學校第六學年竹組、[illegible]同新富町奉公班第八分團[illegible]、一〇圓臺中市[illegible]、四圓七七錢[illegible]清水街[illegible]、三二圓六〇錢臺中市明治町中州常人會、五〇圓[illegible]、一圓同幸國民學校子供奉公班第六班、九圓四一錢[illegible]乳製品小賣組合、二五圓臺中市[illegible]組合、一〇圓臺中市榮町山下[illegible]、五圓同綠川町陳金頭、計九六八圓

[illegible]五〇錢同新富町奉公班第一班、六圓三四錢北斗郡二林東國民學校六年二組一同、三四圓六一錢臺中市壽町奉公班聯合會、三圓三〇錢臺中市有明町第二奉公班員一同、二〇圓同橘町加藤賢壽、五〇圓同千[illegible]

恤兵金　二〇圓臺北市[illegible]、三〇圓臺北市南門町五ノ二石井寅記、計五〇圓、合計一、〇一八圓

恤兵品　慰問袋一個臺北第一師範附屬第二國民學校四年正川隆司、同一個同四年平中學

海軍武官府（廿一日發）

恤兵金　第三回臺灣特設勞務奉公團員一同二百八十二圓、新竹州食料品製造組合一同三圓、日本通商船員[illegible]職員一同四十一圓八十二錢、臺北市川[illegible]十圓、臺陽鑛業會社[illegible]二十四圓十七錢、臺中州[illegible]組合聯合會三百三圓、[illegible]三十圓（合計三、八八二圓九九錢）

獻品　花蓮港市[illegible]（慰問袋五七八個）

愛の赤道（71）

竹田敏彦 作
都竹伸一 畫

戰火（三）

「何だらう……」

佐賀子は、不安に耳を傾けた。

すると間もなく、憲兵隊兵舍の前の翠津ビルの方から、一隊の比島兵士が、アメリカ將校に引率されて、何か口々に喚きながら、すぐ前のボルトン街を早足に近づいてくるのが見えた。

「あら……」

佐賀子は、いつもと違つた、兵士達の面上に漲る殺氣を帶びた昂奮の色に、怪訝の眼を見はつた。

兵士達は、下の街路を北へ進んで日本國民學校の建物の蔭に消えた。

「やつぱり爭へない、戰爭氣分だわ。でも、あの兵隊は何處へ行くんだらう」

何か心にかかる氣持で、佐賀子は、まだ二階のヴェランダを去りかねてゐたが、兵士の足音は、すぐ近くのボニファシオ街の街角あたりで、急に、ばつたり停まつたやうだつた。

「日本人會だわ……」

佐賀子は、はつとして、思はず呟いた。日本人會の建物は、國民學校の向ふ側で、ボニファシオ街の街角にあつた。

「何をするつもりだらう」

佐賀子が、樹木の葉越しに、不安な視線を、日本人會の方へ走らせた時である。

今しも、五、六十名の居留民が集まつて、評議最中だつた二階の一隅が、急にざわめき立つて、どうと一同が立ち上がつたと見ると、その中へ、さつきの兵士達が、わつと喊聲を打つて飛込んできたのだ。

これを認めてゐる同胞、その首を擲む兵士、彼我入り亂れて格闘し合ふ者、中には兵士の銃器を[illegible]とする者、これを[illegible]しようとする者——明るい熱帶の光線に、その物々しい混亂は、佐賀子の眼に、まざまざと寫取された。

「これも戰爭の一場面だ！——そして私達は、もう戰つてゐるのだ。取り亂してはいけない！」

佐賀子は、立騒ぐ胸を鎭めて、ぢつと再び、二階の騷ぎに眼をやつた。しかし騷ぎは大衆が鎭まつて、同胞達は兵隊に護られながらどんどん二階を降りてゆくやうだつた。

「何處か、拘禁されるのぢやなからうか」

さう思ふと、兄と別れて、自分だけここに留まつてゐていいのか、惡いのか、迷はずにゐられなかつた。

「こんな時に、大槻さんさへゐてくださつたら……」

またしても、佐賀子は、[illegible]二郎のことを思ひ泛べた。

「大槻は、[illegible]を見捨して逃げるやうな、そんな卑怯な男ぢや決してない。きつと乘船の都合がつかないで、奴さんも氣を焦立たせてゐるに違ひない」

いつもさう云つて、二郎を辯護する兄克彦の言葉を佐賀子は憶へた。

佐賀子もまた、兄以上に、二郎の人物を信じてゐた。しかし、いくら信じてゐても、この土壇場に消息もない、愛人を思ふと寂しかつた。

「さうだわ、隣へ大槻さんがゐたからつて、やはりあてにして兄と一緒に[illegible]……かうなれば私の行動は、自分自身で決めなければ」

佐賀子は、急に、勇氣を覺えた。そして[illegible]非常袋から、肌身に[illegible]二郎の寫眞を取り出して、その他の貴重品と一緒に結びつけると、巨懷に入れて、ピンと留めてしまつた。

「さうと、日本の軍隊が來るんでその時までかうしておけば」

何かな、光明が、胸を照らしてきたやうに、彼女は、克彦の樣子を見るべく、階下を下りていつたが、

「あら……」

と、思はず、家の入口に歩を停[illegible]

本邦唯一
胃腸によい
イースト菌
純粹培養
胃腸病に"むねずかしぐすり"と呼ばれた時代もあつたが、今は、彼の微生物藥「イースト」の如き偉大力で胃腸を強化する品が賞用される時代となつた。實價二圓五十錢有名藥店デパート藥品部にあり

躍進少國民の週刊新聞
創刊
週刊少國民
朝日新聞社發行
毎週のニュースの解說を中心に、[illegible]明朗な讀物を收容し少國民の健全な發達を目指した本社の誇り得る[illegible]
本書店・新聞販賣店へお申込を
毎土曜日發賣
一部四錢
昭和十七年五月三日
第一號發賣中

奉祝臺灣護國神社鎭座祭

臺北市榮町　有限責任　臺北信用組合
臺北市榮町　保證責任　實業[illegible]信用組合
臺北市京町　有限責任　臺北[illegible]信用組合
臺北市壽町　有限責任　興財信用組合
臺北市永樂町　保證責任　臺北[illegible]信用組合　組合長　陳　[illegible]　波
臺北市有明町　有限責任　艋舺信用組合　電話[illegible]六〇番
臺北市入船町　保證責任　萬華信用利用組合　電話[illegible]〇五八番
南邦建築組合
臺北市京町　臺北州建築材料商組合
臺灣酒類賣捌人組合臺北支部
臺灣煙草賣捌人組合臺北支部
臺北市[illegible]町　臺北市米穀[illegible]組合
臺北州砂糖卸商組合
臺北市京町　臺北州罐詰配給組合　電話[illegible]六一五番

臺北市御成町　臺灣清涼飲料水工業組合　電話[illegible]
臺北市本町　臺灣菓子販賣組合
臺灣味噌工業組合
臺北市本町　臺北市藥業組合　電話四九七〇番
臺灣書籍雜誌商組合
臺北市本町　臺北南紙文具商組合　組合長　松久正作　外役員一同
臺北市本町　臺灣疊材料配給組合　電話二五八五番
臺北市大和町　臺北州疊商組合　電話四〇〇二番
臺北市京町　臺灣枕木組合　臺灣防腐木材商組合
臺北市表町大成火災ビル內　臺灣テックス紙類貿易組合　臺灣テックス工業組合
臺北市京町　臺北材木商組合　臺灣木材協會　臺灣木材貿易組合　臺灣[illegible]ラワン・ベニヤ板小賣組合　電話八七二八番
臺北市壽町　臺北家具裝飾商組合　代表者　中島[illegible]
臺北南常設興行場組合
臺北州運動用品商組合

臺北時計眼鏡商工組合
臺北市京町　臺灣珊瑚輸出組合
臺北市京町　全臺灣洋服業組合聯合會
臺北市末廣町　臺灣[illegible]商組合　電話二五二八番
臺灣洋紙配給組合
臺北市本町　臺灣纖維[illegible]組合
臺北市京町　臺灣漆配給組合
臺北陶器[illegible]組合
臺北玩具商組合
臺北市若竹町　臺灣履物商組合聯合會
臺北旅館業組合
臺北貸地貸家組合
臺北市太平町　臺北市北[illegible]組合
臺北市本町　臺北州理髮業組合　組合長[illegible]　外一同

帶鋸機械新來
自動送鉋機械
新品四方削
右ノ通リ格安品手持有之御入用ノ方御一報願度候
同製材及木工用各種機械手持有之候御照會乞フ
大阪市大正區千島町百貳拾九番地ノ七
天龍鋸販賣株式會社大阪出張所
電話泉尾三三〇〇三番

勝馬
算出秘錄奥傳
大興社

大南洋マレー東印度比律賓及大陸
外國雄飛
海機研究
大日本海外青年會

ウヰスキーの
うまみ
甘くまるく張りのある芳香。滑かでまつたりと柔かい舌あたり。味と香がしつくり一つに融け合つて清醇な風味が口一杯にひろがる。
サントリーウヰスキー

東京寫眞學校

カモヰの殺虫三品
カモヰのハイトリ紙
カモヰのリボンハイトリ
カモヰのキリメツ

特許及商標
出願及鑑定等
鈴江特許事務所
辨理士　鈴江近太郎

防空暗幕
特製特麻布
一間用　長五尺巾六尺　金拾七圓也　仕立上送料共
半間用　長五尺巾三尺　金九圓也　仕立上送料共
御希望寸法の品も調製
寸法を曲尺で計り御照會下さい
代引中止に付き御注文は前金に願ます
名古屋市東區新町交叉點
三友社防空用品部
振替名古屋二二四五八番

病毒で苦しむ人へ
百名限り無料で親切に

外交時報
五月中旬號
支那民族猛省の秋
大東亞戰と俘虜問題
南方華僑對策私見
蘭領印度に就て
持たざる國米國
英帝國解體とインド
共榮圏と日本的特性
大東亞戰爭の一考察
敵國私有財產處理
又樞軸戰線と印蔣
猶太人社會の研究
大東亞戰評史（第十）
國際外交半月日誌
外交時報社